

令和2年7月豪雨災害 復旧・復興推進計画の進捗状況

令和3年2月16日
大分県災害対策会議

(目 次)

I 被災者への支援

1 医療救護活動・保健衛生活動等	1
2 暮らし・住宅再建の支援	1
3 弔慰金・資金等による支援	3

II 農林水産業・商工観光業への支援

1 農林水産業の再建	5
2 中小企業・小規模事業者の再建	8
3 観光業の再建	9

III 教育施設・文化財等の復旧・復興

1 学校施設・教育の復旧・復興	10
2 社会教育施設・文化財の復旧	10

IV 社会資本等の復旧・復興

1 道路・河川等の復旧	11
2 農地・農業用施設等の復旧	14
3 ため池の復旧	14
4 治山施設・林道等の復旧	15
5 その他施設の復旧	17
6 JRの復旧	18

V 復旧・復興に係る人的・財政支援

1 人的支援	19
2 財政支援	21

VI 市町別の進捗状況

日田市	22
由布市	38
九重町	50
玖珠町	63
その他市町	69

VII 各事業所管部局と進捗管理

1 事業所管部局	72
2 進捗管理	73

<u>参考</u> 被害状況	76
----------------	----

I 被災者への支援

1 医療救護活動・保健衛生活動等

- (1)医療救護活動(延べ58人) **完了**
・郡市医師会「巡回医療チーム」(7月6日～18日:日田市、九重町、玖珠町)
・三愛メディカルセンターDMAT(7月8日:竹田市)
・済生会日田病院DMAT (7月9日:日田市)
・災害支援ナース (7月13日～19日:日田市、由布市)
- (2)保健衛生活動(延べ164人) **完了**
・専門職等(保健師、獣医師、薬剤師等)による市町村保健衛生活動支援
・保健師による避難所及び家庭訪問での健康状態の把握
(7月7日～8月6日:日田市、由布市、九重町、玖珠町)
- (3)精神保健活動(延べ26人) **完了**
・こころとからだの相談支援センター等による保健師、心理士等への心理教育や指導・助言
(7月13日:由布市、10月19日:日田市)
・保健師、心理士による被災地区巡回、健康状態の把握(7月14日～15日:由布市)
・保健師、心理士等による被災者の精神ケアの実施(8月6日、9月28日:九重町)
- (4)子どもの心のケア **完了**
・中津児童相談所による避難所等での子どもやその家族の心のケア支援
- (5)犯罪防止活動 **完了**
・警察本部編成の特別警戒部隊による24時間体制での避難地域の警戒活動
・女性警察官等による避難所への立ち寄り防犯活動
(7月13日～19日:日田市、九重町、由布市)

2 暮らし・住宅再建の支援

(1)災害ボランティア等による支援

市町村名	災害ボランティア(人)	援農隊(人)	防災エキスパート(人)	大分県測量設計 コンサルタンツ協会(人)
日田市	2,455		42	182
由布市	164			
九重町	2,293	6		
玖珠町				
その他				76
合計	4,912	6	42	258
支援期間	R2.7/10～8/28	R2.7/29	R2.7/15～7/17	R2.7/13～7/17
支援状況	完了	完了	完了	完了

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、災害ボランティアの募集範囲を県内在住者に限定

(2)災害廃棄物処理

市町村名	処理済量(トン)
日田市	4,022
由布市	997
九重町	2,717
玖珠町	1,027
合計	8,763

(3)罹災証明の発行

大分市 80件(7/8～)
 日田市 239件(7/9～)
 由布市 108件(7/8～)
 九重町 208件(7/8～)
 玖珠町 57件(7/8～)
 その他市町村 14件 合計 706件

(4)みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

市町村名	みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		市営住宅		合計	
	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
日田市	16	19戸	1	2戸	1	1戸	11	24戸	29	46戸
	46	53人	2	6人	2	2人	20	57人	70	118人
由布市	2	2戸					5	16戸	7	18戸
	6	6人					7	30人	13	36人
九重町	2	3戸	1	1戸			10	11戸	13	15戸
	3	5人	2	2人			20	25人	25	32人
玖珠町			1	1戸			1	3戸	2	4戸
			1	1人			4	8人	5	9人
大分市			1	2戸			1	3戸	2	5戸
			2	5人			3	6人	5	11人
その他									0	0戸
									0	0人
合計	20	24戸	4	6戸	1	1戸	28	57戸	53	88戸
	55	64人	7	14人	2	2人	54	126人	118	206人

(5)水道施設の復旧

断水は8/17までに全て解消(最大3,314戸)

民営水道の地元負担を半減させるため県独自で上乘せ支援

種別	被災施設数	本復旧見込み		
		応急復旧	本復旧	
公営水道	8	6	2	令和4年3月～令和5年3月
民営水道	19	5	14	令和3年3月～令和3年10月
合計	27	11	16	

(6)義援金等の募集、配分

①義援金受付額(募集期間:7/13~12/28)

内容	金額(円)
大分県	258,998,357
日本赤十字社大分県支部	216,556,019
大分県共同募金会	29,839,762
合 計	505,394,138

※日赤本社分等未確定(2月下旬入金)

②義援金配分額

第一次配分額(第1回配分委員会8/6、8/11~配分)	41,950,000
第二次配分額(第2回配分委員会10/26、10/28~配分)	294,590,000
配分済額	336,540,000
第三次配分予定額(2月下旬予定)	(168,854,138)

③寄付金

27,853,388

3 弔慰金・資金等による支援

(1)災害弔慰金等の支給

日田市 1件 由布市 5件 合計 6件

(2)災害援護資金の貸付

市町村名	相談件数	申請件数	貸付件数	貸付額(千円)
日田市	3	2	2	3,400
由布市	3	1	1	3,500
九重町				
玖珠町				
その他				
合 計	6	3	3	6,900

(3)生活福祉資金(緊急小口資金の災害特例)の貸付

市町村名	相談件数	申請件数	貸付件数	貸付額(千円)
日田市	1	1	1	200
由布市				
九重町	2	2	2	200
玖珠町				
その他	1	1	1	100
合 計	4	4	4	500

(4)被災者生活再建支援金の支給(国制度)

市町村名	被災世帯数	基礎支援金	加算支援金	支給済金額(千円)
		支給済世帯数	支給済世帯数	
日田市	61	60	13	47,750
由布市	15	14	5	11,500
九重町	39	30	12	27,875
玖珠町	3	2	2	6,000
合計	118	106	32	93,125

(5)大分県災害被災者住宅再建支援金の支給(県制度)

市町村名	被災世帯数	基礎支援金	加算支援金	支給済金額(千円)
		支給済世帯数	支給済世帯数	
日田市	66	63	15	29,481
由布市	30	30	5	9,346
九重町	48	48	28	43,387
玖珠町	29	29	15	16,946
その他	48	48	4	8,994
合計	221	218	67	108,154

【(4)(5)申請期間】
基礎支給金
:発災から13ヶ月
加算支給金
:発災から37ヶ月

(6)県税の減免等

相談件数:11件(納税5件、減免6件)

減免実績:2件、13,200円

(7)県使用料・手数料の減免

減免実績 40件、2,027,310円

II 農林水産業・商工観光業への支援

1 農林水産業の再建

(1) 農業者への支援

① 相談窓口を県振興局に設置(7月9日)

相談件数 32件 (排水対策、給水対策、農地災害、道路寸断への対応など)

② 金融支援等

○ 被災農業者特別利子助成(国制度)

経営再建に向けて無利子の資金を貸付 9件(日本政策金融公庫資金)

○ 借入資金の償還猶予

既借入金の償還猶予 4件(日本政策金融公庫資金)

○ 農業共済等

・ 農家への共済金支払実績

種別	戸数	面積等	支払額(千円)	市町村名	状況
農作物共済(水稲)	71	12.6ha	7,897	玖珠町、九重町、由布市、日田市	収穫皆無 (令和2年9月10日支払)
家畜共済(牛)	2	7頭	3,025	九重町、日田市	令和2年7月29日支払
園芸施設共済	14	29棟	1,780	九重町、日田市、大分市	令和2年8月7日支払
合計	87		12,702		

・ 農業共済掛金等の払込期限の延長措置

農作物共済(水稲)、畑作物共済(大豆)、果樹共済の支払期限について、収穫期の1ヵ月前までを限度に最長10月31日まで延長し、家畜共済・園芸施設共済・任意共済(建物・農機)の共済掛金等の支払期限を10月31日まで延長

掛金等払込期限延長戸数:(水稲)43戸 (園芸施設)52戸

○ 収入保険におけるつなぎ融資等

・ 農家へのつなぎ融資実績

種別	戸数	主な品目	支払額(千円)	市町村名	状況
つなぎ融資	1	トマト	1,400	九重町	令和2年9月11日融資
	1	花き	2,500	日田市	令和2年8月21日融資

○ 被災地(農地中間管理事業を活用した借入農地)の賃料支援

被災農家の負担を軽減するため、中間管理機構が貸付農地の賃借料を全額負担

R2:8筆 52千円

③各種助成等

○農業用ハウスや農業用機械等の復旧への支援、水田農業への支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	復旧済	未復旧	状況
野菜関係施設等	日田市	2	449	0	2	1件年度内、1件R3年度復旧見込
	由布市	3	3,306	0	3	3件年度内復旧見込
	九重町	3	1,522	2	1	1件R3年度復旧見込
	大分市	1	920	1	0	
果樹関係施設等	玖珠町	1	153	1	0	
花き関係施設等	九重町	2	616	0	2	1件年度内、1件R3年度復旧見込
水田関係施設等	日田市	7	84,482	2	5	5件年度内復旧見込
	由布市	6	14,756	3	3	2件年度内復旧見込 1件R3年度復旧見込
	九重町	4	3,339	1	3	2件年度内復旧見込 1件R3年度復旧見込
	玖珠町	2	9,279	0	2	2件年度内復旧見込
	竹田市	1	2,200	1	0	
合計		32	121,022	11	21	

○土壌改良や農業用水確保等への支援

日田市:種苗、農薬支援 10戸 1,617千円

○畜産農家への支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	復旧済	未復旧	状況
乳牛導入	日田市	2	12,870	0	2	2件13頭年度内導入見込(一部導入済)
	九重町	1	4,802	0	1	1件5頭年度内導入見込(一部導入済)
酪農関係施設等	日田市	7	33,662	3	4	3件年度内復旧見込 1件R3年度復旧見込
	九重町	5	12,096	3	2	2件R3年度復旧見込
	玖珠町	1	4,356	1	0	
肉用牛関係施設等	日田市	1	685	1	0	
	由布市	3	29,954	1	2	2件R3年度復旧見込
	九重町	3	1,786	2	1	1件年度内復旧見込
	玖珠町	4	1,833	0	4	4件年度内復旧見込
	竹田市	1	2,294	0	1	1件年度内復旧見込
合計		28	104,338	11	17	

④鳥獣被害防止施設の復旧支援

市町村名	被害合計		復旧済		未復旧		備考
	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)	地区数	延長(m)	
日田市	36	1,784	0	0	36	1,784	36地区年度内復旧見込
由布市	15	275	0	0	15	275	15地区R4年度復旧見込
九重町	23	5,321	0	0	23	5,321	23地区年度内復旧見込 4件150mは応急復旧を実施
玖珠町	7	1,710	0	0	7	1,710	7地区年度内復旧見込
大分市	1	20	1	20	0	0	
中津市	1	112	0	0	1	112	1地区年度内復旧見込
竹田市	23	3,334	0	0	23	3,334	1地区R3年度復旧見込 22地区年度内復旧見込
国東市	1	18	0	0	1	18	1地区年度内復旧見込
計	107	12,574	1	20	106	12,554	

(2)林業者への支援

①相談窓口を県振興局に設置(7月9日)

相談件数 8 件 (資材の浸水対策、治山被害確認の依頼など)

②各種助成等

○木材加工流通施設等の復旧支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	復旧済	未復旧	状況
製材機械	日田市	3	109,602	2	1	1件年度内復旧見込み

○しいたけ等の生産施設の復旧支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	復旧済	未復旧	状況
ハウス・ほだ木等	日田市	6	3,320	0	6	4件年度内復旧見込、2件R3年度復旧見込
	由布市	1	385	1	0	
	九重町	10	104,882	0	10	4件年度内復旧見込、6件R3年度復旧見込
	玖珠町	7	3,835	0	7	3件年度内復旧見込、4件R3年度復旧見込
	竹田市	1	183	0	1	1件年度内復旧見込
合計		25	112,605	1	24	

(3)水産業者への支援

①相談窓口を県振興局に設置(7月9日)

相談件数 3 件 (流木撤去)

②各種助成等

○内水面養殖施設等の復旧支援

支援内容	市町村名	件数	金額(千円)	復旧済	未復旧	状況
施設等	日田市	4	7,874	2	2	2件年度内復旧見込
	九重町	1	6,028	1	0	
	玖珠町	1	319	1	0	
合計		6	14,221	4	2	

2 中小企業・小規模事業者の再建

令和2年7月豪雨被災事業者の復旧状況

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況		
		申請済	申請準備中	自力再建	廃業	再開済	休業中	廃業
日田市	109	29	12	65	3	81	25	3
由布市	45	11	2	31	1	41	3	1
九重町	43	11	12	20	0	37	6	0
玖珠町	12	5	1	6	0	11	1	0
竹田市	9	1	0	8	0	8	1	0
大分市	6	1	1	4	0	6	0	0
中津市	2	0	0	2	0	2	0	0
杵築市	1	0	0	1	0	1	0	0
日出町	1	0	0	1	0	1	0	0
計	228	58	28	138	4	188	36	4

(1)相談窓口を経営創造・金融課内に設置(7/8～)

相談件数 68件 (なりわい再建補助金に関する相談件数含む)

(2)施設等の復旧支援

①なりわい再建補助金

市町村名	申請件数	金額(千円)	採択件数	金額(千円)	状況
日田市	29	423,803	26	290,628	
由布市	11	349,267	11	349,267	
九重町	11	115,144	4	17,782	
玖珠町	5	30,076	5	30,076	
竹田市	1	28,082	1	28,082	
大分市	1	411	1	411	
合計	58	946,783	48	716,246	

②持続化補助金(被災小規模事業者再建事業)

市町村名	申請件数	採択件数	金額(千円)	状況
由布市	11	10	24,691	実績報告中
九重町	8	7	12,105	実績報告中
日田市	11	9	15,116	実績報告中
玖珠町	2	2	3,507	実績報告中
杵築市	1	1	1,900	実績報告中
合計	33	29	57,319	

(3)金融支援

①県制度資金(災害復旧資金(知事指定災害融資))[運転・設備]

実質利率0.9%

市町村名	貸付件数	貸付額
日田市	1	8,000 万円
由布市	0	0 万円
玖珠町	1	3,000 万円
九重町	0	0 万円
合計	2	1億1,000 万円

※金融機関は、災害復旧に利用可能なコロナ資金(3年間無利子資金など)を優先的に利用促進(実績は下記③)

※今後、なりわい再建補助金のつなぎ融資や自己負担分の資金としての利用が見込まれる

※本資金は、セーフティネット保証4号の認定と、市町村の罹災証明又は被災証明が必要

②日本政策金融公庫融資(令和2年7月豪雨特別貸付)[運転・設備]

市町村名	貸付件数	貸付額
日田市 由布市 玖珠町 九重町	4	1億1,650 万円

※コロナの影響も受けている場合は、コロナ特別資金の優先利用を薦めている(災害資金は無利息期間がないため)

③コロナ関連資金(がんばろう資金(3年間無利子)+新型コロナ対策資金)実績

(7~1月)

市町村名	貸付件数	貸付額
日田市	572	64億416 万円
由布市	280	28億5,390 万円
玖珠町	106	7億3,305 万円
九重町	52	4億6,605 万円
小計	1,010	104億5,716 万円
その他の市町村	7,520	796億4,964 万円
合計	8,530	901億680 万円

※コロナの影響を受けている県内中小企業であれば、災害からの復旧に必要な設備・運転資金にコロナ関連資金を利用可能

3 観光業の再建

○天ヶ瀬温泉、日田温泉、宝泉寺温泉、湯平温泉の被災宿泊施設29者がなりわい再建補助金を活用した再建を計画中(うち15者が申請済)

○被災地域を重点的にテレビ番組等活用により観光情報を発信するとともに、旅行代金の割引支援についても災害復旧や感染状況を注視しながら実施に向けて準備中(情報発信) ツーリズムおおいたのHPで、施設や交通の状況など正確な情報を発信(7月~1月) Instagram投稿を募集し、優秀作品に賞品をプレゼントするコンテストを実施中(11月~2月) 県内3局及び福岡県2局で観光情報の紹介コーナーを設けて、11回放送(11月~3月) プロモーション動画を制作し、久大本線復旧に合わせてJR大分駅等で放映予定(3月)

Ⅲ 教育施設・文化財等の復旧・復興

1 学校施設・教育の復旧・復興

(1) 学校施設の復旧等

種別	被災校数	復旧済	今後の主な復旧見込み
県立	3	2	・久住高原農業高(法面崩壊)については、土地所有者との協議終了後に復旧予定
市町村立	5	1	・日田市東溪中学校(屋内運動場浸水等) 屋外運動場については12月に復旧済、防球ネット及び体育館地下室は年度内復旧予定 ・九重町野矢小学校(屋内運動場浸水等) 屋外運動場については9月に復旧済、屋内運動場床面及び給排水設備は年度内復旧予定 ・その他2校についても年度内復旧予定
私立	1	1	・福徳学院(法面一部崩壊)11月復旧済
合計	9	4	

(2) 被災した児童・生徒への対応

①心のケア

- ・被災学校へのスクールカウンセラーの派遣
派遣実績 延べ16人、対応児童生徒95人(5校)

②通学用の臨時バスの運行

- ・17ルート28台運行(7/9～8/7)
利用実績 延べ10,794人

2 社会教育施設・文化財の復旧

(1) 社会教育施設の復旧

種別	被災施設数	復旧済	今後の主な復旧見込み
社会教育施設	1	1	
体育施設	5	2	・由布市中洲賀グラウンド(陥没等)年度内復旧 ※その他2施設は通常利用可能
合計	6	3	

(2) 文化財の復旧

種別	被災件数	復旧済	今後の主な復旧見込み
国指定文化財	5	2	・岡城跡(石垣崩壊)令和3年度復旧予定 ・日田市豆田町伝統的建造物保存地区(外壁崩落) 他の老朽箇所とあわせて令和6年度までに復旧予定 ・耶馬溪清水瀑園の景(木橋等損壊) 玖珠町が再整備を検討中
国登録文化財	0	0	
県指定文化財	4	2	・筏場目鏡橋(全壊流出)審議会に諮問中 ・オダニの車橋(一部欠損)保存会が発足し調整中
合計	9	4	

IV 社会資本等の復旧・復興

1 道路・河川等の復旧

(1) 応急復旧・本復旧の状況

①道路の復旧 ※工事着手割合 49.4% ※本復旧済割合 5.1%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			査定済	工事着手	復旧済
日田市	22	7	22	14	1
由布市	21	8	21	1	
九重町	14	4	14	7	
玖珠町	8	1	8	7	2
その他	14	5	14	10	1
合計	79	25	79	39	4

②河川の復旧 ※工事着手割合 48.2% ※本復旧済割合 0.2%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			査定済	工事着手	復旧済
日田市	79	10	79	37	
由布市	53	1	53	5	
九重町	117	9	117	22	
玖珠町	37	3	37	16	
その他	154	3	154	132	1
合計	440	26	440	212	1

※改良復旧事業(関連区間)2箇所を除く

(改良復旧事業の実施)

- ・玖珠川(日田市):改良復旧事業として国に採択を受け、事業に着手

(河川浸水対策の推進)

- ・浸水被害軽減に向け、玖珠川、町田川等において河道掘削等を実施中

③砂防関係施設の復旧、土砂災害の防止 ※工事着手割合 36.6% ※本復旧済割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			査定済	工事着手	復旧済
日田市	34	1	34	14	
由布市	20	5	20		
九重町	35	11	35	7	
玖珠町	10	2	10	8	
その他	24	0	24	16	
合計	123	19	123	45	0

※改良復旧事業(関連区間)1箇所を除く

(改良復旧事業の実施)

- ・花合野川(由布市):改良復旧事業の実施について国と協議中

(災害関連緊急事業の実施)

- ・下記6か所について、災害関連緊急事業が採択

○上谷川(R2.8.18採択)

事業名： 災害関連緊急砂防事業
事業費： 296百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 堰堤工 1基

○貫見川(R2.8.20採択)

事業名： 災害関連緊急砂防事業
事業費： 210百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 堰堤工 1基

○宮田川(R2.8.18採択)

事業名： 災害関連緊急砂防事業
事業費： 283百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 堰堤工 1基

○苧屋地区(R2.9.4採択)

事業名： 災害関連緊急地すべり対策事業
事業費： 100百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 鋼管杭工 1式

○柏野地区(R2.9.4採択)

事業名： 災害関連緊急地すべり対策事業
事業費： 330百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 集水井工 1式、鋼管杭工 1式

○杉河内地区(R2.8.20採択)

事業名： 災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業
事業費： 270百万円
事業期間： 令和2年度
事業内容： 法面工 1式

(2)道路・河川等公共土木施設と農地の災害復旧工事に係る事前協議と調整

- ・完了(玖珠川、花合野川等)

(3)砂防関係施設と治山施設の復旧工事に係る事前協議と調整

- ・完了(金山川、上谷川、上田北地区等)

(4) 県による施工支援

① 市町復旧事業の受託

市町村名	受託箇所	関連する県の施設	実施状況
日田市	湯ノ釣(ゆのつる)2号線	玖珠川	災害査定完了 詳細設計実施中
九重町	宝泉寺栗原(ほうせんじくりばる)線	宝泉寺川	令和3年3月までに実施協 定締結予定

② (公財)大分県建設技術センターによる施工支援

市町村名	受託箇所	関連する県の施設	実施状況
日田市	湯山(ゆやま)線【新天瀬橋】	玖珠川	災害査定完了
日田市	片山徳瀬(かたやまとくせ)線【徳瀬橋】	庄手(しょうで)川	本復旧に向けた地質調査 及び詳細設計を実施中
由布市	向原野田(むかいはのほるのだ)線【黒川橋】	黒川	
玖珠町	下泊里(しもづまり)線【下泊里橋】	玖珠川	災害査定完了 仮橋工事着手 (11月発注済) 本復旧に向けた地質調査 及び詳細設計を実施中

(5) 入札制度の弾力的な運用

○被災した土木事務所が発注する公共土木施設災害復旧事業及び災害に関連する事業を
対象とした特例措置(令和2年7月)(※農林関係発注工事も同様)

- ・配置予定技術者
 - ・専任主任技術者及び専任監理技術者の雇用条件の緩和
現行:3か月以上→特例:契約前日までの雇用
(令和2年8月3日以降入札公告又は指名通知を行う工事)
- ・総合評価落札方式
 - ・総合評価落札方式の要件緩和
予定価格5千万円以上でも適用除外
予定価格1億円以上には施工実績等評価タイプを適用可能
(令和2年8月3日以降入札公告を行う工事)
- ・現場代理人
 - ・市町発注の災害復旧工事について、近接した県発注工事の施工業者と随意契約
を行う場合は兼務可能
(令和2年7月28日以降協議が整った工事)
 - ・県発注の災害復旧工事について、兼務できる工事を従来の2件から3件に拡大
(令和3年2月1日以降工事中又は入札公告等を行う工事)

2 農地・農業用施設等の復旧

(1) 応急復旧・本復旧の状況

① 市町による復旧事業(県の支援)

被災農地の概ね8割で今年の作付けが可能となるよう、早期発注の支援や仮畦畔等の営農対策を実施

※工事着手割合 6.5% ※本復旧済割合 1.2%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			査定済	工事着手	復旧済
日田市	100		100		
由布市	1,072	24	1,072	28	12
九重町	438		438		
玖珠町	220	2	220	8	1
その他	575	6	575	120	17
合計	2,405	32	2,405	156	30

・全箇所12月中に査定完了、工事着手156箇所、本復旧30箇所、残りの箇所も随時発注予定

② 小災害の復旧

・農地等小災害復旧事業債の活用(起債同意予定数)

市町村名	事業箇所数	農地等小災害復旧事業債の活用(起債同意予定数)		
		農地	農業用施設	林道
日田市	135	50	85	0
由布市	15	7	8	0
九重町	0	0	0	0
玖珠町	9	7	1	1
その他	205	78	80	47
合計	364	142	174	48

(2) 道路・河川等公共土木施設と農地の災害復旧工事に係る事前協議と調整(再掲)

・完了(玖珠川、花合野川等)

3 ため池の復旧

※工事着手割合 78.3% ※本復旧済割合 60.9%

事業名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			査定済	工事着手	復旧済
災害復旧	6		6	3	
その他	17	3		15	14
合計	23	3	6	18	14

・災害復旧事業の6箇所について12月中に査定完了、その内3箇所です工事着手済、残り3箇所も随時発注予定

・その他事業の17箇所では、15箇所です工事着手済、その内14箇所は本復旧完了、未着手の2箇所については令和3年度に着工予定

4 治山施設・林道等の復旧

(1) 治山施設等の復旧

○治山施設の復旧(国庫補助災害復旧事業) ※災害により被害が生じた治山ダム等の施設を復旧

※工事着手割合 0.0% ※本復旧済割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			査定済	工事着手	復旧済
由布市	3		3		
九重町	2		2		
合計	5	0	5	0	0

・地元調整等入札準備中

○林地崩壊の復旧 ※災害で新たに発生した荒廃山地で堤体等を整備(災害関連緊急治山事業)

※工事着手割合 14.3% ※本復旧済割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			決定済	工事着手	復旧済
日田市	6		6	1	
由布市	1		1		
九重町	4		4	1	
その他	3		3		
合計	14	0	14	2	0

・国が事業決定済で、現在測量委託など入札準備中

○県単治山事業 ※国の災害復旧の対象とならなかった治山施設の崩土除去等

※工事着手割合 84.4% ※本復旧済割合 12.5%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧	
			工事着手	復旧済
日田市	9	1	5	
由布市	11		10	
九重町	2	1	2	
玖珠町	1		1	
その他	9		9	4
合計	32	2	27	4

・工事着手は、被災現地までの道路等が復旧した後(地元調整、残土処理場の確保に時間を要した)

(2) 砂防関係施設と治山施設の復旧工事に係る事前協議と調整(再掲)

・完了(金山川、上谷川、上田北地区等)

(3) 林道等の復旧

①林道 ※工事着手割合 24.5% ※本復旧済割合 0.0%

市町村名	事業箇所数	応急復旧	本復旧		
			査定済	工事着手	復旧済
日田市	32	1	32	1	0
由布市	5	1	5	5	0
九重町	3	0	3	2	0
玖珠町	5	0	5	2	0
その他	4	0	4	2	0
合計	49	2	49	12	0

- ・令和2年10月12日から12月11日にかけて災害査定を実施
- ・工事着手準備の整った箇所から工事に着手

(うち主な復旧箇所)

市町村名	路線名	場 所	本復旧完了日
日田市	曾家中西線	日田市前津江町赤石	令和3年12月予定
九重町	山浦線	九重町大字菅原	令和3年6月予定
玖珠町	山浦線	玖珠町大字山浦	令和3年6月予定

②森林作業道

市町村名	事業箇所数	本復旧済
日田市	17	
その他	2	
合計	19	0

※本復旧済割合 0.0%

- ・工事着手は、被災現地までの林道等が復旧した後

(4) 災害に強い森林づくり

河川や溪流沿いの人工林において、伐採により広葉樹の自然植生を回復する事業を実施中

市町村名	R2事業箇所数	R3事業箇所数	R4事業箇所数
日田市	3		
その他	7		
合計	10	0	0

(5) 流木対策の推進

- ・流木捕捉効果の高いスリットダムを新設(阿蘇野地区(由布市)1基令和4年完了予定)
- ・河川や溪流沿いの人工林を伐採し、広葉樹での回復を図ることで流木の発生を抑制

5 その他施設の復旧

(1)くじゅう連山

- 多大な被害が生じた長者原すがもり登山道、沢水朽網分れ登山道、赤川登山道は、令和3年6月末までに安全な登山ができるよう、ボランティア活動との協働も図りながら、管理者として必要な復旧工事の設計等を実施し、3月に復旧工事着手予定

【復旧スケジュール】

	令和2年度									令和3年度									
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
被災状況の調査	→																		
関係者等との協議・意見調整	→																		
ボランティアによる復旧活動	→																		
設計等			→																
復旧工事の実施										【優先度の高いものから実施】									

長者原すがもり登山道・赤川登山道復旧工事、
沢水朽網分れ登山道復旧工事完了予定

(2)漂着物・漂流物の撤去

①災害時海岸漂着物処理事業

航行に支障が生じないよう、港湾や漁港内の流木等の撤去

○港湾区域内漂着物 完了

市町村名	被害港湾数	うち撤去済
大分市	1	1

○漁港区域内漂着物 完了

市町村名	被害漁港数	うち撤去済
別府市	1	1
大分市	1	1
津久見市	1	1
合計	3	3

○海岸漂着物 完了

市町村名	被害海岸数	うち撤去済
国東市	3	3
杵築市	2	2
日出町	1	1
別府市	1	1
大分市	1	1
佐伯市	2	2
合計	10	10

②清掃船「清海」による漂流物回収

船舶航行の支障となる漂流物を回収済

回収量:ごみ526m³ 流木644本

6 JRの復旧

(1) 被災・復旧状況と全線復旧に向けた対応

路線名	復旧状況	全線復旧に向けた対応状況
久大本線	〔日田駅～豊後森駅間〕 令和2年8月8日 運転再開	令和3年3月1日 始発列車から全線で運転再開予定 (R3.1.15 JR九州発表)
	〔庄内駅～向之原駅間〕 令和2年8月29日 運転再開	
	〔由布院駅～庄内駅間〕 令和3年2月13日 運転再開	

※第一、第二野上川橋梁：JR九州による全線開通後、浸水被害軽減に向け、令和3年度からの河川改修事業化を予定

※久大本線 主な被災箇所

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入

(3/1復旧予定)

(現在の状況)



第八玖珠川橋梁盛土流出

(8/8復旧済み)



南由布・湯平間築堤崩壊

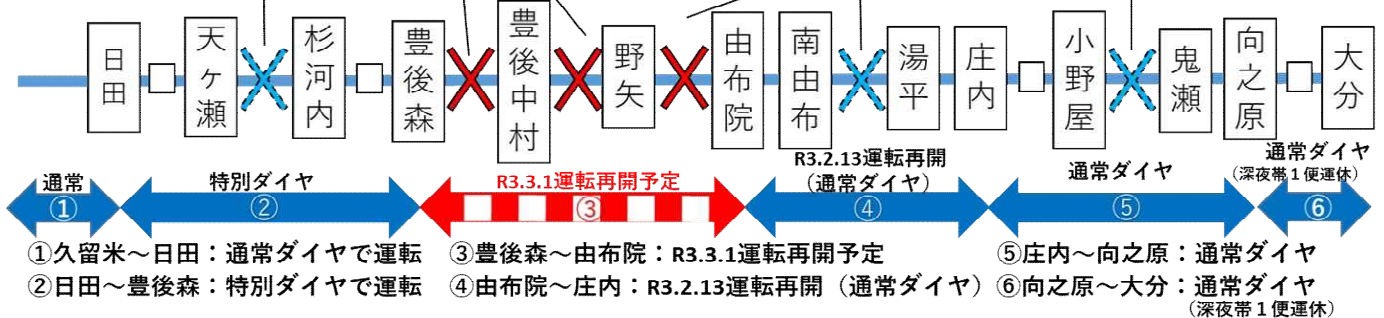
(2/13復旧済み)

(現在の状況)



馬地谷橋梁流失

(8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】

代行バス

① 日田～天ヶ瀬
7/29から8/7まで運行

② 豊後森～由布院
7/31から2/28まで運行予定

③ 由布院～庄内
7/14から2/12まで運行

④ 庄内～向之原
7/14から8/28まで運行

V 復旧・復興に係る人的・財政支援

1 人的支援

(1) 発災初期における県職員等の派遣(7月7日～8月6日)

<県職員>

業務内容	支援場所	職種	延応援人数(人日)				
			日田市	由布市	九重町	玖珠町	計
避難者の健康支援	避難所、被災者の住宅等	保健師	12	8	40	6	66
産廃仮置場現況確認、避難所の衛生指導、ペット対応等	避難所、産廃仮置場等	獣医師 薬剤師 化学	20	7	21	3	51
医療ニーズ・保健衛生状況把握のためのリエゾン派遣	市役所、町役場	保健師 事務	11	14	17	5	47
家屋危険度調査	被災箇所	建築	-	6	-	-	6
住宅関係住民相談窓口業務	町役場	建築	-	-	7	-	7
援農隊	被災箇所	農業等	-	-	6	-	6
計			43	35	91	14	183

<県内市町村職員>

業務内容	派遣市町村	職種	延応援人数(人日)				
			日田市	由布市	九重町	玖珠町	計
健康状態の把握、健康相談等のため被災者の家庭訪問を実施	別府市、佐伯市、津久見市、豊後大野市、臼杵市、宇佐市、大分市	保健師	14	-	-	-	14
計			14	0	0	0	14

(2) 復旧工事に係る県職員等の派遣

<県職員>

職種	業務内容	日田市		由布市		九重町		玖珠町	
		応援期間	延応援人数(人日)	応援期間	延応援人数(人日)	応援期間	延応援人数(人日)	応援期間	延応援人数(人日)
農業土木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	R2.9.1 ～ R2.10.23	36	R2.9.1 ～ R2.12.11	290	R2.9.1 ～ R2.12.18	235	R2.9.1 ～ R2.12.18	124
林業		R2.9.1 ～ R2.12.11	58	-	-	-	-	-	-
土木		R2.8.17 ～ R2.10.30	80	-	-	R2.8.3 ～ R2.12.7	86	-	-
計			174		290		321		124

＜県内市町村職員＞

職 種	業 務 内 容	日 田 市		由 布 市		九 重 町		玖 珠 町	
		応援期間	延応援 人数 (人日)	応援期間	延応援 人数 (人日)	応援期間	延応援 人数 (人日)	応援期間	延応援 人数 (人日)
農業土木	工法決定等の技術支援、査定設計書の作成支援・積算支援・チェック、査定現地支援、朱入れ設計書の作成支援、発注設計書作成支援	-	-	R2.11.9 ～ R2.12.25	102	R2.11.9 ～ R2.12.25	53	-	-
土 木		R2.8.17 ～ R2.11.27	313	-	-	R2.8.17 ～ R2.12.25	288	-	-
計			313		102		341		0

(3)九州・山口9県災害時応援協定等に基づく他県職員等の受入れ(今後見込み)

＜他県職員＞

職 種	受入予定期間	受入予定所属及び人数			
		中部振興局	西部振興局	日田土木事務所	計
農業土木	R2.9.15～R2.9.22		2	-	2
	R2.9.23～R2.11.30	2	2	-	4
林 業	R2.10.1～R3.3.31	-	1	-	1
土 木	R2.9.23～R2.9.30	-	-	2	2
	R2.10.1～R2.12.31	-	-	3	3
	R3.1.1～R3.3.31	-	-	4	4
計		2	3	4	9

＜県外市町村職員＞

職 種	受入期間	受入市及び人数
		日田市
土 木	R2.10.12～R2.11.27	1

2 財政支援

(1) 激甚災害の指定による国庫補助率の嵩上げ

施設区分	一般災害	激甚災害
公共土木施設等	70%	83%
農地	83.6%	96.3%
農業用施設	93.2%	98.4%
林道	81.8%	92.2%

(2) 普通交付税の繰上げ交付(7月14日交付)

日田市	13億69百万円
由布市	6億65百万円
九重町	2億93百万円
玖珠町	3億57百万円
計	26億84百万円

(3) 地方財政措置への要望

- ・令和2年7月16日、20日、22日、8月26日、11月10～11日 国に対し被災市町への支援を要望
(九州知事会要望含む)
- ・令和3年2月8日 国に対し特別交付税の被災市町への配慮を要望

日田市

1 道路関係

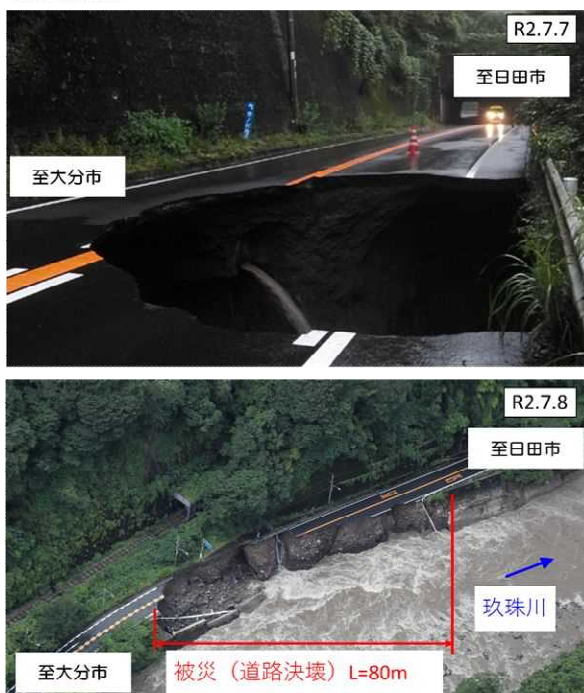
○国道210号【国管理】（天瀬町赤岩）

- ・延長80mにわたる大規模な道路決壊が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸等）が完了し、8月17日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・本復旧工事の発注については、令和3年2月に入札公告済

国道210号【国管理】（天瀬町赤岩）



被災状況



復旧状況



○国道442号【県管理】（中津江村合瀬）

- ・道路決壊が2箇所（①箇所：L=35m、②箇所：L=16m）で発生し全面通行止めが生じた
- ・①箇所については、10月26日の交通規制解除を目標に本復旧工事を進め、10月17日に工事を完了
- ・②箇所についても路肩部の擁壁工が完了し、10月17日から全面通行止めを片側交互通行に移行。引き続き、②箇所の法面工事を令和3年3月末に発注予定

国道442号【県管理】（中津江村合瀬）



○国道442号【県管理】（中津江村栃野・津江郵便局先）

- ・道路沿いの自然斜面（保安林指定）で、延長35m、高さ45mの規模で土砂崩壊等が発生し、全面通行止めが生じた
- ・9月14日を目標とした応急工事（崩土除去、仮設防護柵等）が9月11日に完了し、全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・隣接するコンクリート擁壁に延長約100mにわたってひび割れが生じたことから、引き続き地すべり調査観測を実施
- ・本復旧工事については、地すべり調査の結果を踏まえながら、治山事業と連携して取り組む
- ・地すべりの影響が無い区間については、一部工事を発注予定

国道442号【県管理】（中津江村栃野）



○市道湯山線 新天瀬橋（天瀬町赤岩）

- ・ 玖珠川の増水により、新天瀬橋（橋長63m）が流出
- ・ 流出した橋梁を10月20日に撤去完了
- ・ 災害査定が完了し、これから詳細設計や施工監理等が必要となることから、引き続き、県による技術支援を行う



2 河川関係

○筑後川【国管理】・二串川【県管理】（北友田）

- ・市営住宅や商業施設等を含む戸数約30戸、面積約3.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・大型土のうによる応急工事が完了し、「防災・減災対策等強化事業推進費」を活用した河道の掘削と築堤の整備に着手済
- ・二串川は、筑後川本川の一連区間としての整備が必要なため、国と調整を行い、築堤工事を発注済



○筑後川【国管理】（石井地区）

- ・友田地区対岸側の石井工業団地において、入居企業に浸水被害が発生
- ・堤防未整備箇所については、国が大型土のうによる応急対応を一部で完了し、河床掘削は、令和3年3月に着手予定
- ・内水対策として日田市が仮設ポンプを設置済

○玖珠川【県管理】（天瀬町 JAおおいた天瀬支店付近）

- ・戸数約20戸、面積約4.0haに及ぶ浸水被害とともに、約1.0kmにわたり護岸崩壊が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・再度災害防止のため、右岸側の斜面对策も含め、被災施設の改良復旧事業として国に採択を受け、令和3年3月に一部工事着手する予定

玖珠川【県管理】（天瀬町 JAおおいた天瀬支店付近）



○玖珠川【県管理】（天瀬町 天ヶ瀬温泉街）

- ・戸数約100戸、面積約7.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・浸水被害軽減に向け、筑後川本川や下流区間への影響を考慮した復旧方針検討中
- ・天ヶ瀬温泉旅館組合や沿川住民との合意形成については地元説明会を継続して実施
- ・泉源の現況調査を市が進めており、泉源への影響調査等を今後実施予定
- ・次期出水期に向け、河床掘削工事を発注済
- ・今後、国・県・市・学識経験者等で河川整備に関する検討会を開催予定

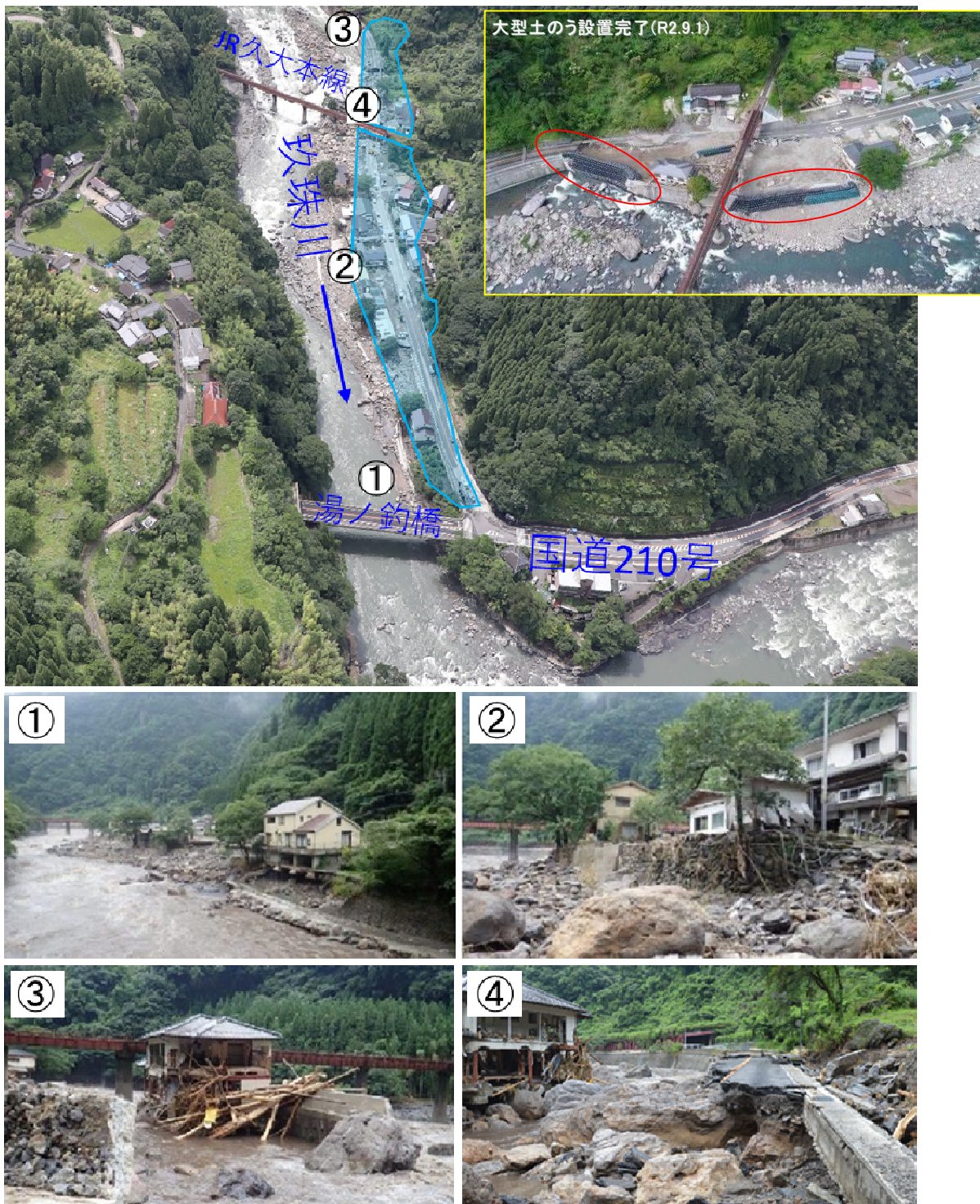
玖珠川【県管理】（天瀬町 天ヶ瀬温泉街）



○玖珠川【県管理】（天瀬町 ポケットパーク天ヶ瀬付近）

- ・戸数約20戸、面積約2.0haに及ぶ浸水被害とともに約0.5kmにわたり護岸崩壊が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・再度災害防止のため、被災施設の改良復旧事業として国に採択を受け、事業に着手

玖珠川【県管理】（天瀬町 ポケットパーク天ヶ瀬付近）



3 砂防関係

○杉河内地区（天瀬町赤岩）

- ・天瀬町赤岩では、幅25m、高さ48mにわたり斜面が崩壊し人家被害が4戸発生
- ・再度災害防止に向けた緊急対応として、大型土のうによる応急工事が完了
- ・災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業の採択を受け、本復旧に向け測量、設計等を実施中
- ・令和3年1月に地元説明会を実施
- ・令和3年3月までに工事発注予定

災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業（杉河内地区）



4 鉄道関係

○JR久大本線

令和3年3月1日の始発列車から全線で運転再開予定（JR九州発表）

- ・盛土が流出した第八玖珠川橋梁（日田市天瀬町赤岩）の復旧工事が完了し、8月8日から日田駅～豊後森駅間が運転再開

久大本線 主な被災状況

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m

(3/1復旧予定)



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m

(3/1復旧予定)



水分トンネル土砂流入

(3/1復旧予定)

(現在の状況)



第八玖珠川橋梁盛土流出

(8/8復旧済み)



南由布・湯平間築堤崩壊

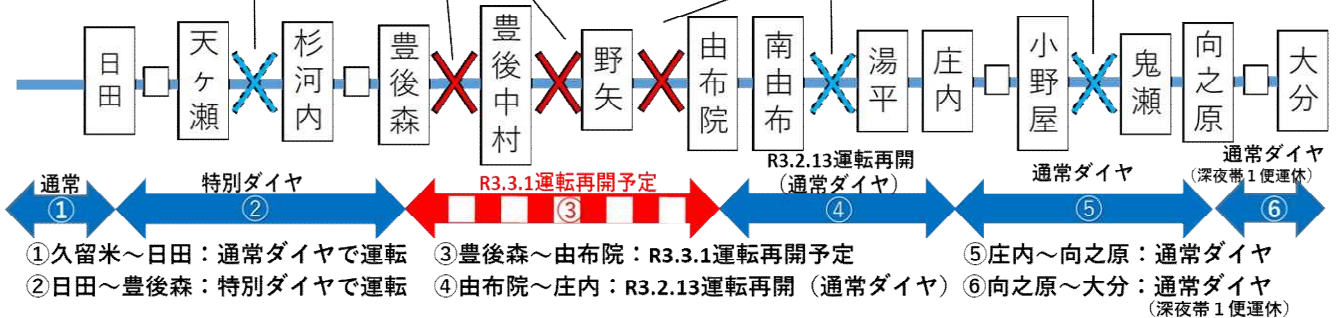
(2/13復旧済み)

(現在の状況)



馬地谷橋梁流失

(8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】

代行バス

①日田～天ヶ瀬
7/29から8/7まで運行

②豊後森～由布院
7/31から2/28まで運行予定

③由布院～庄内
7/14から2/12まで運行

④庄内～向之原
7/14から8/28まで運行

5 農林水産関係

○ライスセンター及び農業用機械（石井町）

- ・三隈川と花月川の合流地付近の氾濫によりライスセンターが浸水し、施設（建物、乾燥機）及び農業用機械（トラクター、田植機、トラック、フォークリフト）が損傷
- ・被災した施設・農業用機械の修繕や再取得について、強い農業・担い手づくり総合支援交付金等を活用し、建物は令和2年8月上旬、乾燥機は作業開始前の9月上旬に修繕完了
- ・農業用機械は、次期作に向けて令和3年3月までに再取得見込み

○畜舎等（3か所：天瀬町、中津江村、上津江町）

- ・肉用牛の畜舎内に土砂流入や浸水が発生し、畜舎、機械、肉用牛等が損傷
- ・被災した畜舎の土砂撤去、機械等の整備や代替肉用牛の導入について、畜産経営災害総合対策緊急支援事業と農林水産業施設等復旧支援事業を活用し、あるいは自己資金により、令和2年12月までに全て復旧済

○鳥獣防護柵

- ・農地への土砂流入や畦畔の流出により、鳥獣防護柵（1,784m）が倒壊、損失
- ・今期の水稻作については、電気柵の仮設置等で7月までに応急復旧済
- ・本復旧は、農地復旧後に着手するが、資材購入については、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用するほか、県と市で助成し、次期作前の令和3年3月までに完了見込み

○製材所等の機械（14か所）

- ・製材所への土砂流入や浸水により、製材用機械等が損傷
- ・被災した製材用機械等の復旧・整備等については、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金となりわい補助金を活用し、あるいは自己資金により、令和3年1月末までに13か所が復旧済
- ・残りの1か所は、令和3年3月までに完了見込み

○しいたけ生産施設（6か所）

- ・土砂流入により、しいたけ生産施設（乾燥機、ハウス、ほだ木等）が損傷
- ・被災した施設の撤去・復旧・整備等については、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金を活用し、令和3年3月までに4か所が完了見込み
- ・残り2か所は流出したほだ木の再造成で、例年2月頃から行う新規のほだ木造成分と並行作業となるため、繰越となる見込み

○治山関連事業（15か所）

- ・中津江村・上津江町を中心に、山腹崩壊等により、家屋等への土砂流入が発生
- ・中津江村栃野ウソノ谷など、応急復旧が急がれる治山施設被害等9か所は、県単治山事業を活用し、土砂除去や施設修復等に着手しており、令和3年5月までに完了見込み
- ・上津江町の上谷地区、広川地区などの山腹崩壊等の林地被害6か所は、災害関連緊急治山事業による実施を進めており、10月に国が事業費決定し、1か所で着手済、残り5か所は発注準備中であり、令和3年10月までに完了見込み

○上津江町上谷地区（林地崩壊）

- ・山腹崩壊により、林業専用道が損壊するとともに、農地及び製材所に土砂が流入
- ・法面崩壊の拡大防止と早期安定のため、下流に設置する砂防堰堤と合わせた土砂流出抑制機能の発揮を目指し、砂防事業との工事調整を図りながら、崩壊法面への法枠工の設置（0.7ha）等を実施
- ・10月に国が事業決定し、測量発注準備中であり、工事は令和3年10月までに完了見込み

6 県による施工支援

県事業との一体施工が効果的、あるいは橋梁など技術的難度が高い被災箇所を対象に県が災害復旧事業を受託

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
湯ノ釣(ゆのつる)2号線	玖珠川	災害査定完了 詳細設計実施中 令和3年3月までに実施協定締結予定

技術的難易度が高い特殊橋梁などについて(公財)大分県建設技術センターが市発注工事を施工支援

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
湯山(ゆやま)線 【新天瀬橋】	玖珠川	災害査定完了
片山徳瀬(かたやまとくせ)線 【徳瀬橋】	庄手(しょうで)川	本復旧に向けた地質調査及び詳細設計を実施中

7 商工・観光関係

- ・事業者向け説明会：8月12日（市内2か所で実施）
- ・個別相談会：9月3、4、9、10日（同上）

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況		
		申請済	申請準備中	自力再建	廃業	再開済	休業中	廃業
日田市	109	29	12	65	3	81	25	3

- ・持続化補助金採択：9社

○天ヶ瀬温泉

- ・被災宿泊施設16施設の状況 ※営業再開は3施設
 なりわい再建補助金活用：申請済2施設、申請準備中8施設
 自力再建：4施設（うち持続化補助金採択：2施設）
 休・廃業：2施設（休業中に被災：1施設）
- ・成天閣の吊り橋はなりわい再建補助金で再建予定（2月着工、5月完成予定）
- ・仮復旧済の共同露天風呂5カ所について、総合補助金を活用し、日田市と連携して本復旧の支援を計画中

○日田温泉

- ・被災屋形船（流失10艘、破損5艘）の状況
 なりわい再建補助金活用：申請済10艘
 規模縮小により再建しない：5艘
- ・屋形船の再度流失防止のため、地元及び市・国と対策を検討（検討会開催：8月7日、9月3日、12月23日）
- ・係留場所において、係留方法の確認及び意見交換を実施（11月29日）
- ・総合補助金を活用し、係留ロープの強化を実施予定

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4（国1/2、県1/4）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金（被災小規模事業者再建事業）】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3（国）
- ・間接被災者（売上減少など） 上限額100万円 補助率2/3（国）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県で1/6を上乗せし、補助率を5/6に引き上げ

8 社会福祉関係

○デイサービスセンターなかつえ、生活支援ハウス安寿苑、 津江老人福祉センター（中津江村栃野）

- ・デイサービスセンターなかつえ及び生活支援ハウス安寿苑については、所在地が土砂災害警戒区域内にあるため、現状地での復旧・再建が困難
- ・土砂災害など被災リスク軽減のため、津江地域の高齢者福祉施設等の移転・統合を検討し、被災した当該施設も含む福祉施設等を中津江ホール敷地内に集約整備する方針を決定
- ・現在、候補地への早期移転を目指し、住民説明会を開催し協議中
- ・集約整備のうち高齢者施設部分に対し、地域医療介護総合確保基金の補助事業を活用した支援を予定
- ・なお、津江老人福祉センターについては、9月24日付で廃止

○日田市立光岡こども園（北友田）

- ・床上浸水により、園舎建具や園内備品等が破損・損傷し、園庭には土砂が流入
- ・7月末から復旧工事に事前着手し、8月末に完了、9月1日から運営再開
- ・11月4日に国の災害査定の現地調査があり、今後、災害復旧費国庫補助金の申請予定

9 教育関係

○東溪中学校

- ・河川氾濫により、校舎及び体育館の床下浸水、グラウンド・テニスコート・プール・車庫等への土砂・流木の流入、消火設備・電気設備等の破損が発生
- ・再度災害防止のために河道掘削を施工中であり、追加の対策について検討中
- ・土砂・流木等の堆積によりグラウンド等が使用できず、体育館を使用し体育活動等を実施していたが、12月に撤去完了

○児童生徒の心のケア

- ・児童生徒の心のケアについて、小中学校3校に対し延べ14名のスクールカウンセラーを緊急派遣し、対応完了

○県指定有形文化財 筏場目鏡橋

- ・所有者不明であり、礎石を残して全壊流出したため、復旧困難

- ・第1回文化財保護審議会（8月11日開催）での協議を経て、11月19日、22日に文化財保護審議会委員による調査を行った。第2回文化財保護審議会の審議を受けて1月22日に出された答申は2月19日の教育委員会に付議予定

10 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況		
		国制度	基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
全壊	29	国制度	29	5
大規模半壊	21		20	8
中規模半壊	11	国制度 (県上乘含)	11	0
半壊	23	県制度	22	15
床上浸水	43		41	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		市営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
16戸	19戸	1戸	2戸	1戸	1戸	11戸	24戸	29戸	46戸
46人	53人	2人	6人	2人	2人	20人	57人	70人	118人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率3/4（県1/4、市1/2）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	4	3	1	令和4年3月
民営水道	5	3	2	令和3年3月
計	9	6	3	

断水は7月18日までに全て解消済（最大282戸）

11 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

< 県職員 >

職 種	応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	R2. 9. 1～R2. 10. 23	36
林 業	R2. 9. 1～R2. 12. 11	58
土 木	R2. 8. 17～R2. 10. 30	80

< 県内市町村職員 >

職 種	応援期間	延応援人数 (人日)
土 木	R2. 8. 17～R2. 11. 27	313

< 県外市町村職員 >

職 種	応援期間	応援人数 (人)
土 木	R2. 10. 12～R2. 11. 27	1

由布市

1 道路関係

○国道210号【国管理】（湯布院町川西）

- ・延長15mにわたり護岸基礎部の流出で路面が陥没し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（埋土、仮設舗装等）が完了し、7月9日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・本復旧工事については、令和3年1月に入札公告済

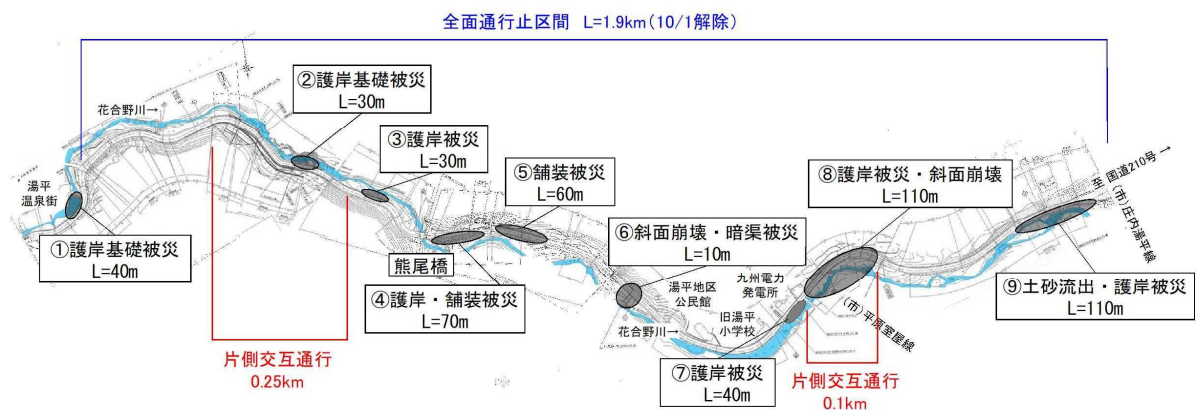
国道210号【国管理】（湯布院町川西）



○県道湯平温泉線【県管理】（湯布院町湯平）

- ・延長約1.9km 区間において道路決壊（4か所）、法面崩壊（1か所）、舗装損壊（1か所）、護岸損壊（3か所）が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸）が完了し、10月1日から全面通行止めを片側交互通行（2区間）に移行
- ・本復旧工事は、花合野川の砂防設備災害復旧事業や改良復旧事業と連携して取り組む

県道湯平温泉線【県管理】（湯布院町湯平）



③被災状況 R2. 7. 7



R2. 10. 29



⑧被災状況 R2. 7. 7



R2. 8. 7



2 河川関係

○大分川【国・県管理】（挾間町下市）

- ・戸数約20戸、面積約1.5haに及ぶ浸水被害が発生
- ・国管理区間は、河積拡大のため河道掘削工・パラペット工を施工中
- ・県管理区間は、令和2年12月に「防災・減災対策等強化事業推進費」の採択を受け、河道掘削・築堤等を令和3年3月までに発注予定

○大分川【県管理】（庄内町小野屋）

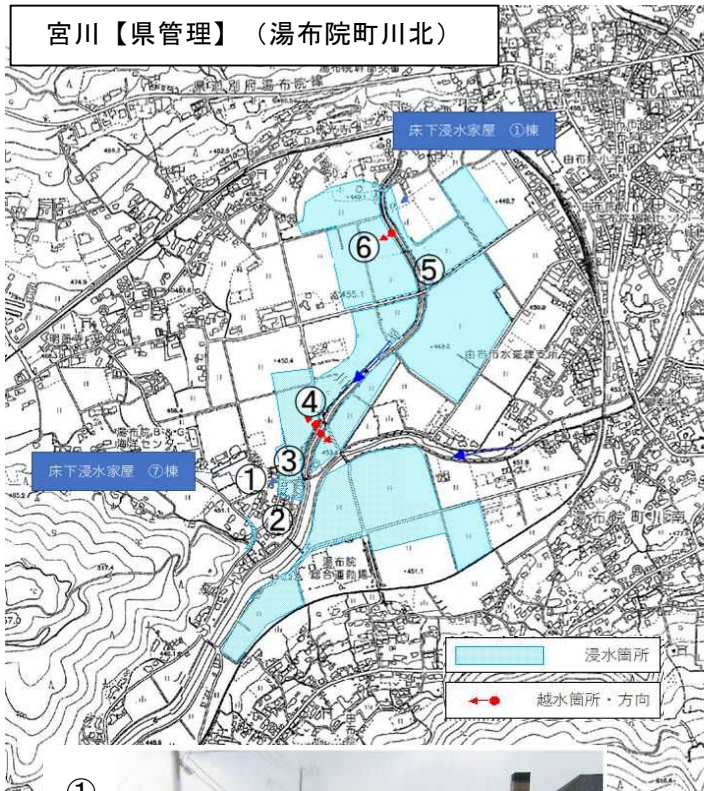
- ・戸数約80戸、面積約5.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・被災施設の早期復旧を目指し、災害査定完了
- ・浸水被害軽減に向け、令和2年12月に「防災・減災対策等強化事業推進費」の採択を受け、河道掘削を令和3年3月までに発注予定

大分川【県管理】（庄内町小野屋）



○宮川【県管理】（湯布院町川北）

- ・戸数約8戸、面積約1.0haに及ぶ浸水被害が発生
- ・下流区間にて浸水被害軽減に繋がる河川改修を早期効果発現に向けて実施中

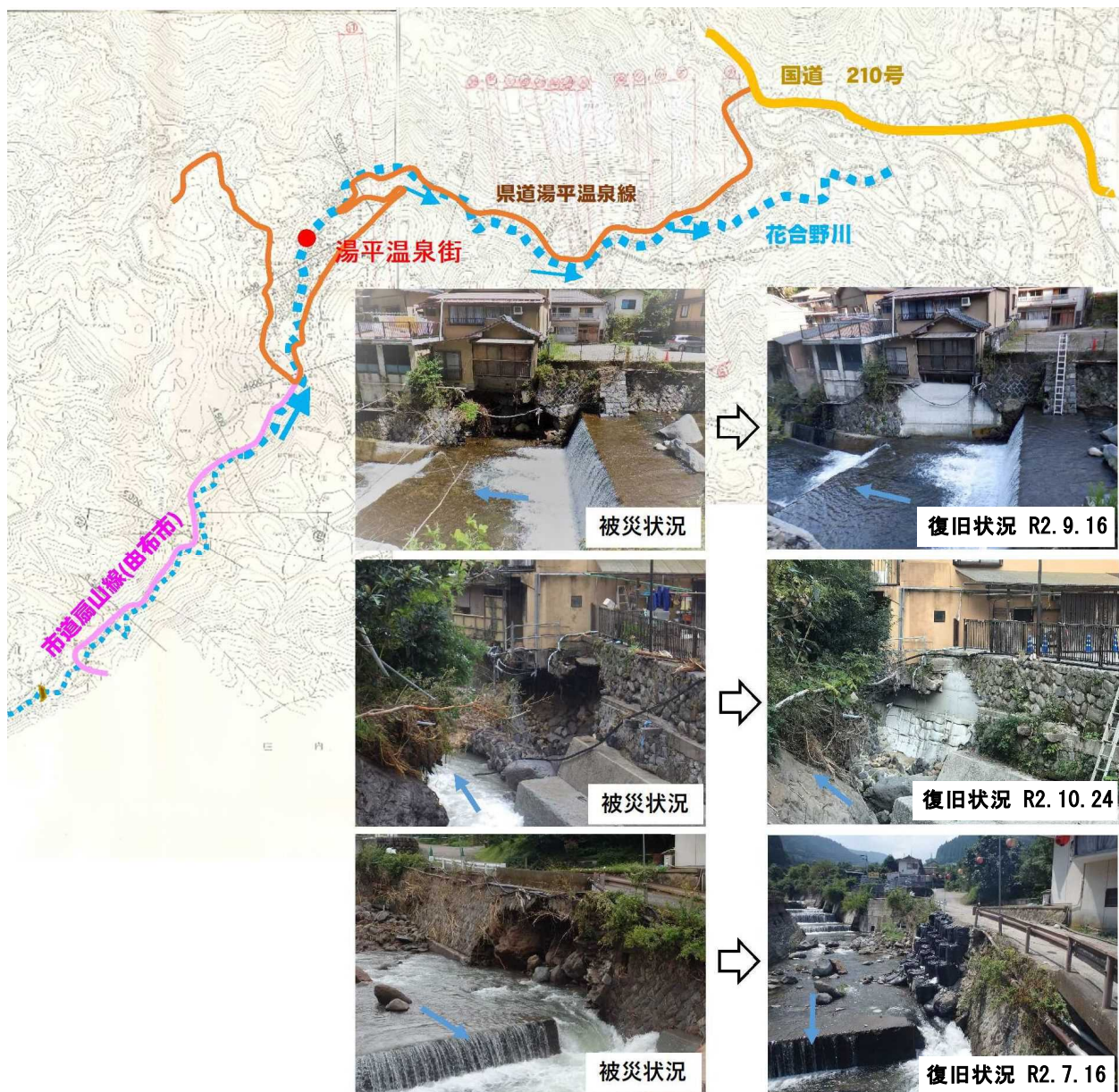


3 砂防関係

○花合野川【県管理】（湯布院町湯平）

- ・湯布院町湯平から下湯平間の約5km区間において溪岸侵食、床固や護岸の崩壊が多数発生、温泉街においては家屋基礎部の洗掘、橋梁や温泉小屋が消失
- ・上流部では砂防設備の新設について、令和3年度の事業採択に向けて準備中
- ・温泉街では主な応急工事がほぼ完了し、災害査定後に地域住民との合意形成を図りながら復旧を実施予定
- ・下流部では改良復旧事業の実施について国と協議中
- ・一部の被災箇所については工事発注済

花合野川【県管理】（湯布院町湯平）



4 鉄道関係

○JR久大本線

令和3年3月1日の始発列車から全線で運転再開予定（JR九州発表）

- ・ 流失した馬地谷橋梁（由布市庄内町櫟木）の復旧工事が完了し、8月29日から庄内駅～向之原駅間が運転再開
- ・ 南由布駅・湯平駅間の築堤（由布市湯布院町川西）の復旧工事が完了し、2月13日から由布院駅～庄内駅間が運転再開

久大本線 主な被災状況

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入

(3/1復旧予定)



第八玖珠川橋梁盛土流出

(8/8復旧済み)



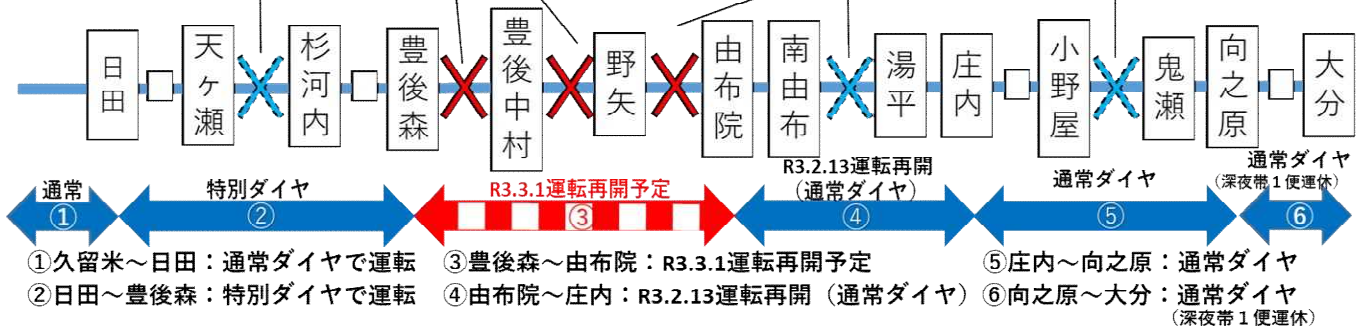
南由布・湯平間築堤崩壊

(2/13復旧済み)



馬地谷橋梁流失

(8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】

代行バス

① 日田～天ヶ瀬
7/29から8/7まで運行

② 豊後森～由布院
7/31から2/28まで運行予定

③ 由布院～庄内
7/14から2/12まで運行

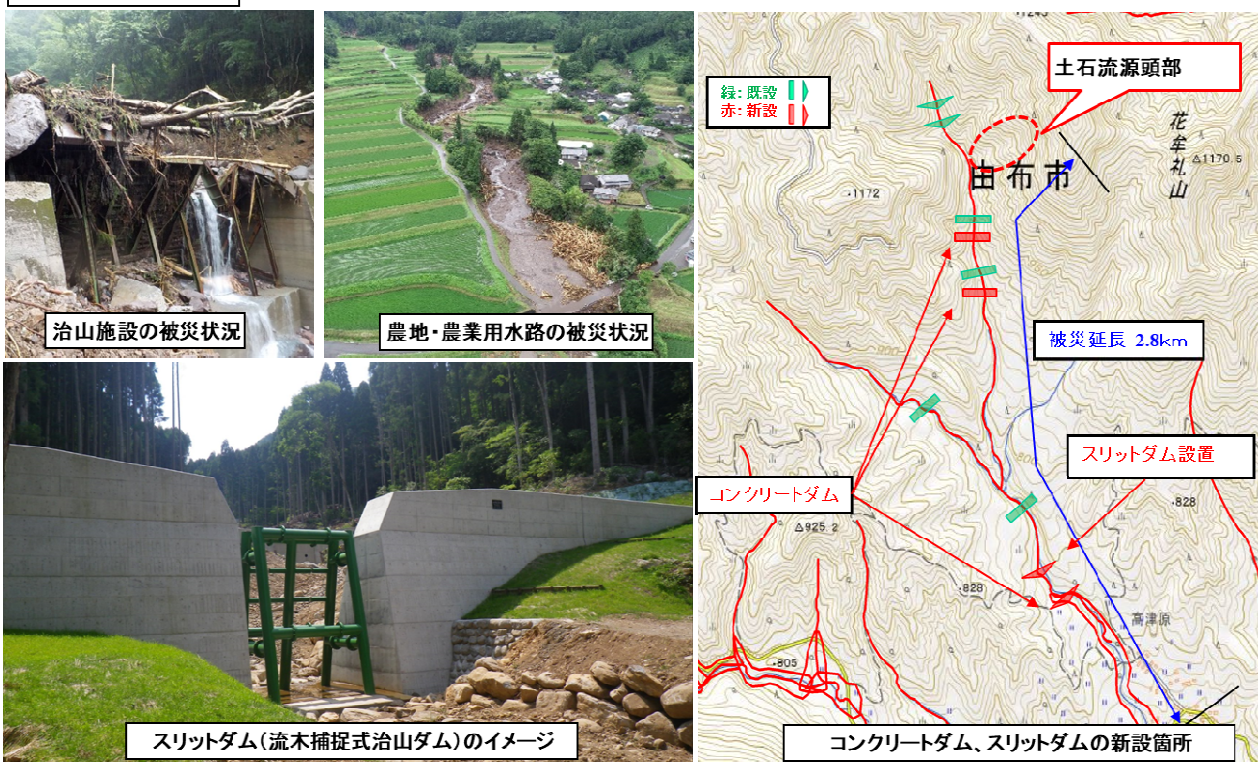
④ 庄内～向之原
7/14から8/28まで運行

5 農林水産関係

○阿蘇野地域

- ・山腹崩壊を起因とした土石流により、治山施設の損壊、県道や農地・用水路への土砂及び流木の流入が発生（被災延長2.8km）
- ・さらなる土砂の流出防止に向けて、崩壊箇所の下流にコンクリートダム（3基）とスリットダム（1基）を新設予定
- ・治山施設については10月に国の事業決定後、工事発注準備を進めており、令和4年3月までに完了見込み
- ・被災した農地及び農業用水路については、災害査定を12月中に完了後、詳細設計業務を行い、随時工事発注を実施する
- ・用排水路の被災延長が1.5kmと甚大であるのに加え、関連する頭首工、農道橋も被災するなど大規模な災害であったことから、令和5年3月までに完了見込み

阿蘇野地域



○元治水井路

- ・農業用水路が崩壊（20m）し、水路橋（延長15m）が流失したため、水田181.9ha、農家455戸に影響するとともに、別府市の水道用水、企業局の発電用水（0.6t/s）への供給が一時停止
- ・仮設水路の整備が、8月6日に完了し、翌7日から通水が開始（仮設水路の応急工事費は別府市と企業局で負担）されたことで、生育への悪影響を抑制できた
- ・本復旧は土地改良区と別府市、企業局による費用負担割合の協定に基づいて実施することとしており、12月までに災害査定が終了し、令和4年3月までに完了見込み



6 県による施工支援

技術的難易度が高い特殊橋梁などについて(公財)大分県建設技術センターが市発注工事を施工支援

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
向原野田（むかいはのはるのだ）線 【黒川橋】	黒川	災害査定完了 本復旧に向けた地質調査及び詳細設計を実施中

7 商工・観光関係

- ・事業者向け説明会：8月11日
- ・個別相談会：9月8日

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況		
		申請済	申請準備中	自力再建	廃業	再開済	休業中	廃業
由布市	45	11	2	31	1	41	3	1

- ・持続化補助金採択：10社

○湯平温泉

- ・被災宿泊施設11施設の復旧状況 ※営業再開は9施設
なりわい再建補助金活用：申請済4施設
自力再建：6施設（うち持続化補助金採択：1施設）
廃業：1施設
- ・総合補助金で配湯管の仮復旧を支援、由布市と地元の協議を踏まえ本復旧の支援も計画中
- ・流出した共同浴場「砂湯」は復旧せず、遊歩道の整備等によるにぎわいの場創出に向けて由布市と地元で協議中

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4（国1/2、県1/4）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、
全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金（被災小規模事業者再建事業）】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3（国）
- ・間接被災者（売上減少など） 上限額100万円 補助率2/3（国）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県独自で1/6を上乗せし、
補助率を5/6に引き上げ

8 社会福祉関係

○放課後等デイサービス「らいん」（庄内町西長宝）

- ・ 床上浸水、砂利流入が生じ、河川護岸に隣接した敷地（建物基礎部分）が一部浸食
- ・ 事業者は独自で移転再建をする意向であり、移転先を検討中
- ・ 移転するまでの間のサービスの継続について助言を行い、令和2年9月から当面の間、由布市所管の「おおつる交流センター」（庄内町大津留）において事業を継続
- ・ 移転先が決定した後も、引き続きサービスの適切な実施に向け、助言・指導を実施

9 教育関係

○児童生徒の心のケア

- ・ 児童生徒の心のケアについて、小中学校2校に対し延べ2名のスクールカウンセラーを緊急派遣し、対応完了

10 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況	基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
全壊	8	国制度	7	4
大規模半壊	2		2	1
中規模半壊	5	国制度 (県上乘含)	5	0
半壊	7	県制度	7	5
床上浸水	23		23	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		市営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
2戸	2戸	0戸	0戸	0戸	0戸	5戸	16戸	7戸	18戸
6人	6人	0人	0人	0人	0人	7人	30人	13人	36人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率4/5（県1/5、市3/5）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	2	1	1	令和5年3月
民営水道	1	0	1	令和2年9月復旧済
計	3	1	2	

断水は7月13日までに全て解消済（最大1,717戸）

11 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

<県職員>

職 種	応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	R2.9.1~R2.12.11	290

<県内市町村職員>

職 種	応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	R2.11.9~R2.12.25	102

九重町

1 道路関係

○国道210号【国管理】（野矢）

- ・約1km区間で法面崩壊（6箇所）が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（崩土除去、仮設防護柵等）が完了し、7月17日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・本復旧工事の発注については、令和3年2月に入札公告済

国道210号【国管理】（野矢）



○国道387号【県管理】（栗野）

- ・延長50mにわたり道路決壊が発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸等）が完了し、8月11日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・本復旧工事を行い、令和3年1月29日に完了

国道387号【県管理】（栗野）



○県道飯田高原中村線【県管理】（町田）

- ・道路決壊が2箇所（L = 50 m、L = 125 m）、法面崩壊が1箇所（L = 50 m）で発生し、全面通行止めが生じた
- ・応急工事（仮設護岸、仮設防護柵等）が完了し、9月30日から全面通行止めを片側交互通行に移行
- ・道路決壊の2箇所（①箇所、②箇所）については、引き続き本復旧工事を実施
- ・法面崩壊箇所（③箇所）については、一部保安林指定されているため、治山事業と連携して取り組む

県道飯田高原中村線【県管理】（町田）



被災状況

復旧状況



○県道田野野上線【県管理】（野矢）

- ・野矢小学校付近で道路決壊（L = 20 m）が発生し、全面通行止めが生じた
- ・復旧工事（写真①②）が10月25日に完了

県道田野野上線【県管理】（野矢）



田野野上線（野矢小学校付近）



2 河川関係

○野上川【県管理】（JR久大本線 豊後中村駅付近）

- ・戸数約100戸、面積約19.0haに及ぶ浸水被害とともにJR久大本線の橋梁流出や約0.5kmにわたる護岸崩壊が発生
- ・JR久大本線の橋梁の復旧にあたっては、3月1日の全線開通を目指し、JR九州が原状復旧及び橋梁付近の河床掘削を実施中
- ・被災施設の早期復旧を目指し、災害査定完了
- ・当面の出水対策としてJR橋梁復旧後に河床掘削を実施予定。また、浸水被害軽減に向け、令和3年度からの河川改修事業化を予定

野上川【県管理】（JR久大本線 豊後中村駅付近）



JR久大本線の橋梁（第二野上橋）が流失



○町田川【県管理】（宝泉寺温泉街）

- ・旅館・ホテル等を含む戸数約100戸、面積約11.7haに及ぶ浸水被害とともに約1.1kmにわたり護岸崩壊が発生
- ・大型土のうによる応急工事完了
- ・復旧方法について、沿川住民への説明を随時行いながら、被災施設の早期復旧を目指し、災害査定が完了し、工事に着手

町田川【県管理】（宝泉寺温泉街）



3 鉄道関係

○JR久大本線

令和3年3月1日の始発列車から全線で運転再開予定（JR九州発表）

- ・橋脚が傾斜した第一野上川橋梁、流失した第二野上川橋梁（九重町右田）及び土砂流入した水分トンネル（九重町大字野上）の復旧工事完了後、豊後森駅～由布院駅間の運転再開により、3月1日（月）から久大本線の全線開通予定

久大本線 主な被災状況

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入

(3/1復旧予定)



第八玖珠川橋梁盛土流出

(8/8復旧済み)



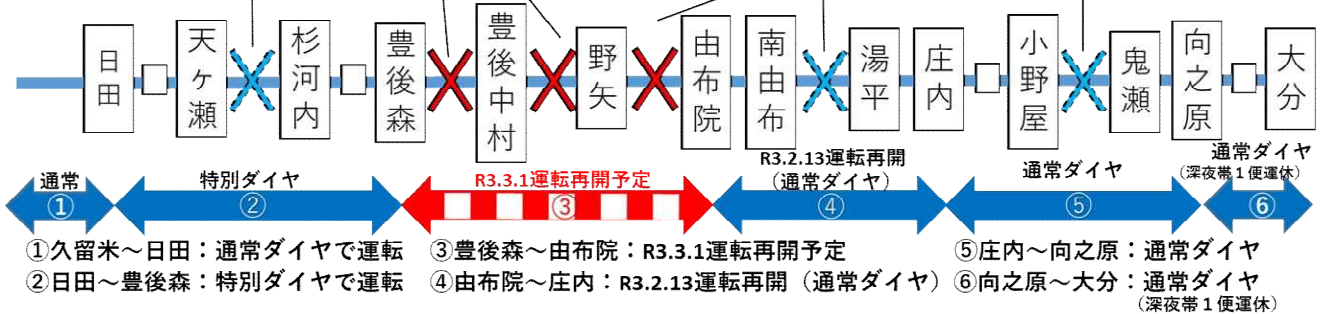
南由布・湯平間築堤崩壊

(2/13復旧済み)

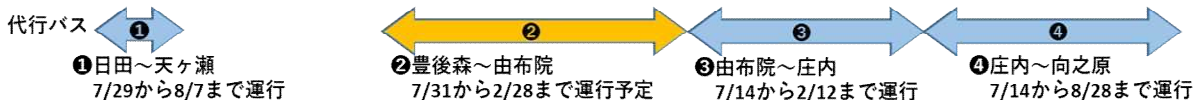


馬地谷橋梁流失

(8/29復旧済み)



【代行バス運行状況】



4 農林水産関係

○農地・農業用施設の応急復旧

- ・用水路の被災により水の供給が停止したため、用水路の損壊、土砂や瓦礫の流入堆積等が発生した箇所について、仮設パイプやポンプの設置、土砂除去等の用水確保に必要な応急復旧工事を実施（595か所で実施）

○町田地区・右田地区（しいたけ生産施設）

- ・土砂崩れによりハウス等が埋没し、河川の氾濫で、菌床ブロックが流失
- ・被災した施設の撤去・復旧・整備等について、林業・木材産業成長産業化促進対策交付金を活用
- ・再度被災の可能性を考慮し、従来場所から位置変更して再建
- ・被災施設の撤去が7月末までに完了し、再建場所用地造成が1月末までに完了
- ・併せて施設復旧に向けた見積の徴収を行っており、令和3年2月に着手予定、5月までに完了見込み
- ・復旧完了までは被災を免れた右田地区で生産を継続中

町田地区・右田地区（しいたけ生産施設）



○栗野地区（林地崩壊）

- ・山腹崩壊を起因とした土石流により、非住宅3棟の損壊や町道、農地・用水路への土砂流入が発生
- ・さらなる土砂流出の防止と次期作に向けた農地・用水路の早期復旧に向けて、崩壊箇所の下流への堰堤（2基）新設、農地の土砂撤去、水路の復旧を実施
- ・10月に国の事業決定後、工事発注準備を進めており、令和3年10月までに完了見込み

5 県による施工支援

県事業との一体施工が効果的、あるいは橋梁など技術的難度が高い被災箇所を対象に県が災害復旧事業を受託

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
宝泉寺栗原（ほうせんじくりばる）線	宝泉寺川	災害査定完了 詳細設計実施中 令和3年3月までに実施協定締結予定

6 商工・観光関係

- ・事業者向け説明会：8月12日
- ・個別相談会：9月18日

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況		
		申請済	申請準備中	自力再建	廃業	再開済	休業中	廃業
九重町	43	11	12	20	0	37	6	0

- ・持続化補助金採択：7社

○宝泉寺温泉

- ・町道宝泉寺栗原線及び生竜2号線の道路決壊の復旧に対する技術支援（仮復旧済）
- ・町田川の約1.1kmにわたる施設被害の早期復旧を目指し、災害査定完了
- ・被災宿泊施設11施設の復旧状況 ※営業再開は7施設
なりわい再建補助金活用：申請済5施設、申請準備中6施設

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4（国1/2、県1/4）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、
全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金（被災小規模事業者再建事業）】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3（国）

- ・間接被災者（売上減少など） 上限額100万円 補助率2/3（国）

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県独自で1/6を上乗せし、
補助率を5/6に引き上げ

○くじゅう連山

多大な被害が生じた長者原すがもり登山道は、令和3年6月末までに安全な登山ができるよう、ボランティア活動との協働も図りながら、管理者として必要な復旧工事の設計等を実施し、3月に復旧工事着手予定

【復旧スケジュール】

	令和2年度									令和3年度											
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
被災状況の調査	→																				
関係者等との協議・意見調整	→																				
ボランティアによる復旧活動	→																				
設計等			→																		
復旧工事の実施										【優先度の高いものから実施】 → - - - - - →											

7 教育関係

○野矢小学校

- ・河川氾濫により、プール・屋内運動場・グラウンドへの土砂・流木の流入等が発生
- ・グラウンドに集積されていた災害廃棄物は8月7日に撤去済、9月上旬に土を入れ替え通常利用
- ・プールへの流入土砂は9月1日撤去完了
- ・給排水設備の交換及び屋内運動場の床面工事は年度内完了予定

8 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況	基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
全壊	15	国制度	7	2
大規模半壊	24		23	10
半壊	47	県制度	47	28
床上浸水	1		1	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		町営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
2戸	3戸	1戸	1戸	0戸	0戸	10戸	11戸	13戸	15戸
3人	5人	2人	2人	0人	0人	20人	25人	25人	32人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率5/6（県1/6、町4/6）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	1	1	0	令和4年3月
民営水道	1	0	1	復旧済
計	2	1	1	

断水は7月31日までに全て解消済（最大707戸）

9 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

< 県職員 >

職 種	応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	R2. 9. 1～R2. 12. 18	235
土 木	R2. 8. 3～R2. 12. 7	86

< 県内市町村職員 >

職 種	応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	R2. 11. 9～R2. 12. 25	53
土 木	R2. 8. 17～R2. 12. 25	288

玖珠町

1 道路関係

○町道下泊里線【町管理】（戸畑）

- ・ 玖珠川の増水により、橋長114mのうち約22mが流失し全面通行止めが生じた
- ・ 災害査定が完了し、現在、本復旧に向けた詳細設計を実施中
- ・ 今後は仮設の人道橋の設置や本復旧にあたり施工監理等が必要となることから、引き続き、県による技術支援を行う

町道下泊里線 下泊里橋（戸畑）

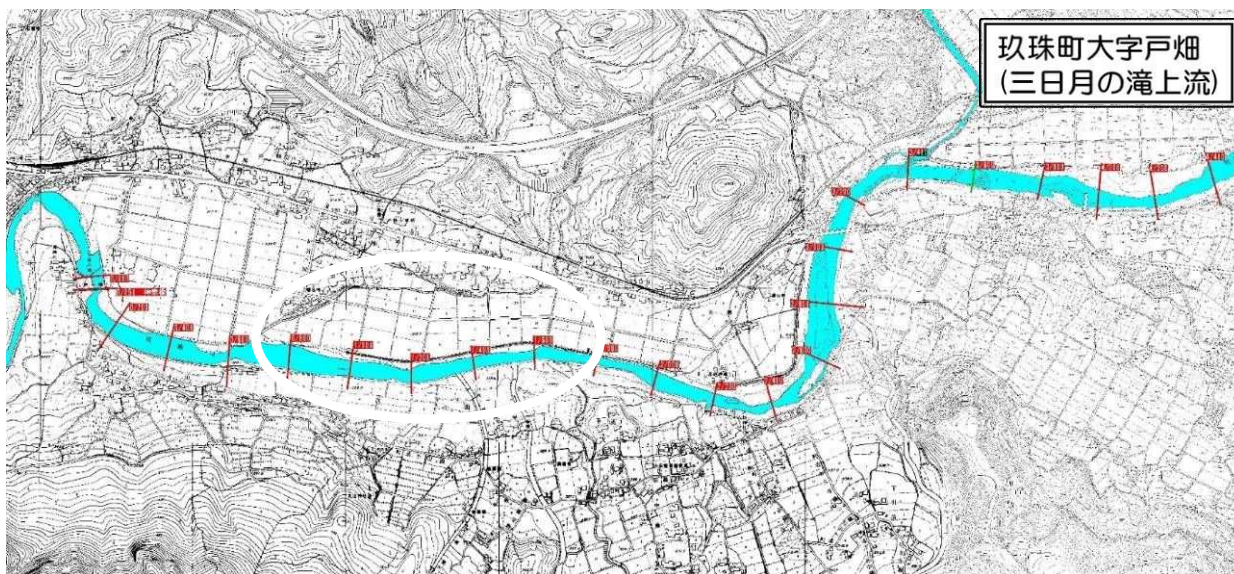


2 河川関係

○玖珠川【県管理】（戸畑）

- ・約2.4kmにわたり護岸が崩壊
- ・農地災害復旧事業との調整を行い、被災施設の早期復旧に向けて工事に着手

玖珠川【県管理】（戸畑）



3 鉄道関係

○JR久大本線

令和3年3月1日の始発列車から全線で運転再開予定（JR九州発表）

- ・盛土が流出した第八玖珠川橋梁（日田市天瀬町赤岩）の復旧工事が完了し、8月8日から日田駅～豊後森駅間が運転再開
- ・橋脚が傾斜した第一野上川橋梁、流失した第二野上川橋梁（九重町右田）及び土砂流入した水分トンネル（九重町大字野上）の復旧工事完了後、豊後森駅～由布院駅間の運転再開により、3月1日から久大本線の全線開通予定

久大本線 主な被災状況

第一野上川橋梁橋脚傾斜

※1929年完成、長さ：52.88m



第二野上川橋梁流失

※1928年完成、長さ：39.92m



水分トンネル土砂流入

(3/1復旧予定)



第八玖珠川橋梁盛土流出

(8/8復旧済み)



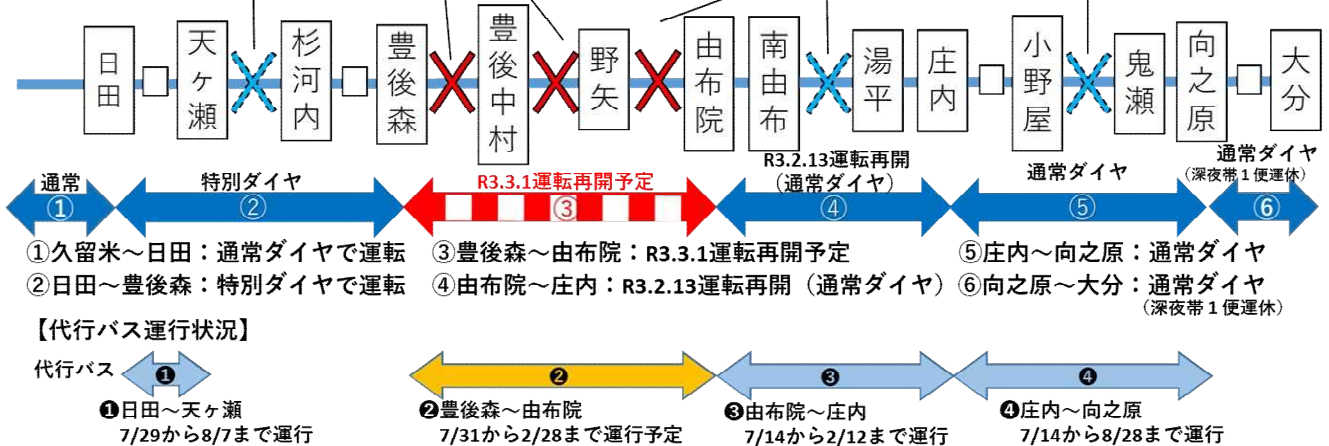
南由布・湯平間築堤崩壊

(2/13復旧済み)



馬地谷橋梁流失

(8/29復旧済み)



4 農林水産関係

○草地開発地域の進入路（四日市）

- ・四日市地区の牧野に繋がる農道が、法面崩壊及び土砂埋没で通行止め
- ・繁殖牛6頭の放牧は、既存の代替進入路を利用
- ・耕地災害復旧事業を活用した復旧に向けて、令和3年2月に工事発注を行い、令和4年3月までに完了見込み

○農地・用水路（戸畑）

- ・河川氾濫により、水田23haに土砂が流入したほか、3.9kmにわたり用排水路が土砂埋没・崩壊するとともに、農道1.4kmが崩壊
- ・次期作可能な箇所は、町の小災害復旧事業を活用し随時復旧を進めており、引き続き次期作に向けた復旧を進める
- ・河川側の農地復旧は、河川復旧後となるため、令和3年の作付けは困難であることから、河川管理者と協議を進めながら、早期復旧を図っていく
- ・なお、復旧にあたっては、地元意向調査の結果を踏まえ、原型復旧を基本とするが、地元負担金や将来の営農形態等を勘案した復旧方法についても、引き続き、地元と協議調整を行いながら、地元意向に沿った復旧を進めていく

農地・用水路（戸畑）



小災害復旧事業により令和3年4月に完了予定

5 県による施工支援

技術的難易度が高い特殊橋梁などについて(公財)大分県建設技術センターが町発注工事を施工支援

受託箇所	関連する県の施設	進捗状況
下泊里(しもづまり)線 【下泊里橋】	玖珠川	災害査定完了 仮橋工事着手 (11月発注済) 本復旧に向けた地質調査及び詳細設計を実施中

6 商工・観光関係

○事務所、店舗等

- ・事業者向け説明会：8月11日
- ・個別相談会：9月18日

	被災事業者数	なりわい再建補助金活用状況				事業再開状況		
		申請済	申請準備中	自力再建	廃業	再開済	休業中	廃業
玖珠町	12	5	1	6	0	11	1	0

- ・持続化補助金採択：2社

【なりわい再建補助金】

被災した中小企業等が行う施設・設備の復旧費を助成

- ・上限額3億円 補助率3/4(国1/2、県1/4)

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県負担1/4を1/3とし、
全体の補助率を5/6に引き上げ [8月補正(専決)]

【持続化補助金(被災小規模事業者再建事業)】

被災した小規模事業者が行う機械設備購入や店舗改装、広告宣伝等の経費を助成

- ・直接被災者 上限額200万円 補助率2/3(国)
- ・間接被災者(売上減少など) 上限額100万円 補助率2/3(国)

※災害とコロナで二重苦の事業者に対し、県独自で1/6を上乗せし、
補助率を5/6に引き上げ

7 被災者への支援

○住宅再建

被災者生活再建支援制度（国制度）を活用し、住宅が全壊、大規模半壊した世帯を支援
国制度対象外の半壊、床上浸水世帯については、大分県災害被災者住宅再建支援金で支援

被災状況	被災世帯数	進捗状況	基礎支援金	加算支援金
			支給済世帯数	支給済世帯数
			全壊	3
大規模半壊	0	0	0	
半壊	15	県制度	15	15
床上浸水	14		14	

○みなし仮設住宅及び公的賃貸住宅への被災者の受入状況

みなし仮設住宅		県営住宅		県職員住宅		町営住宅		合計	
入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績	入居中	入居実績
0戸	0戸	1戸	1戸	0戸	0戸	1戸	3戸	2戸	4戸
0人	0人	1人	1人	0人	0人	4人	8人	5人	9人

○水道施設

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率 3/4（県 1/4、町 1/2）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
公営水道	1	1	0	令和5年3月
民営水道	9	1	8	令和3年10月
計	10	2	8	

断水は8月17日までに全て解消済（最大564戸）

8 人的支援

災害復旧業務支援のため、次のとおり職員を派遣

< 県職員 >

職 種	応援期間	延応援人数 (人日)
農業土木	R2. 9. 1～R2. 12. 18	124

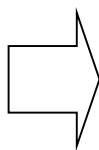
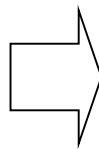
その他市町

1 道路関係

○阿蘇くじゅう公園線【県管理】（竹田市久住町有氏）

- ・竹田市久住町有氏では、延長300mにわたり舗装損壊や道路決壊などが発生し、全面通行止めが生じた
- ・本復旧工事を行い、8月24日に完了

県道阿蘇くじゅう公園線【県管理】（竹田市久住町有氏）

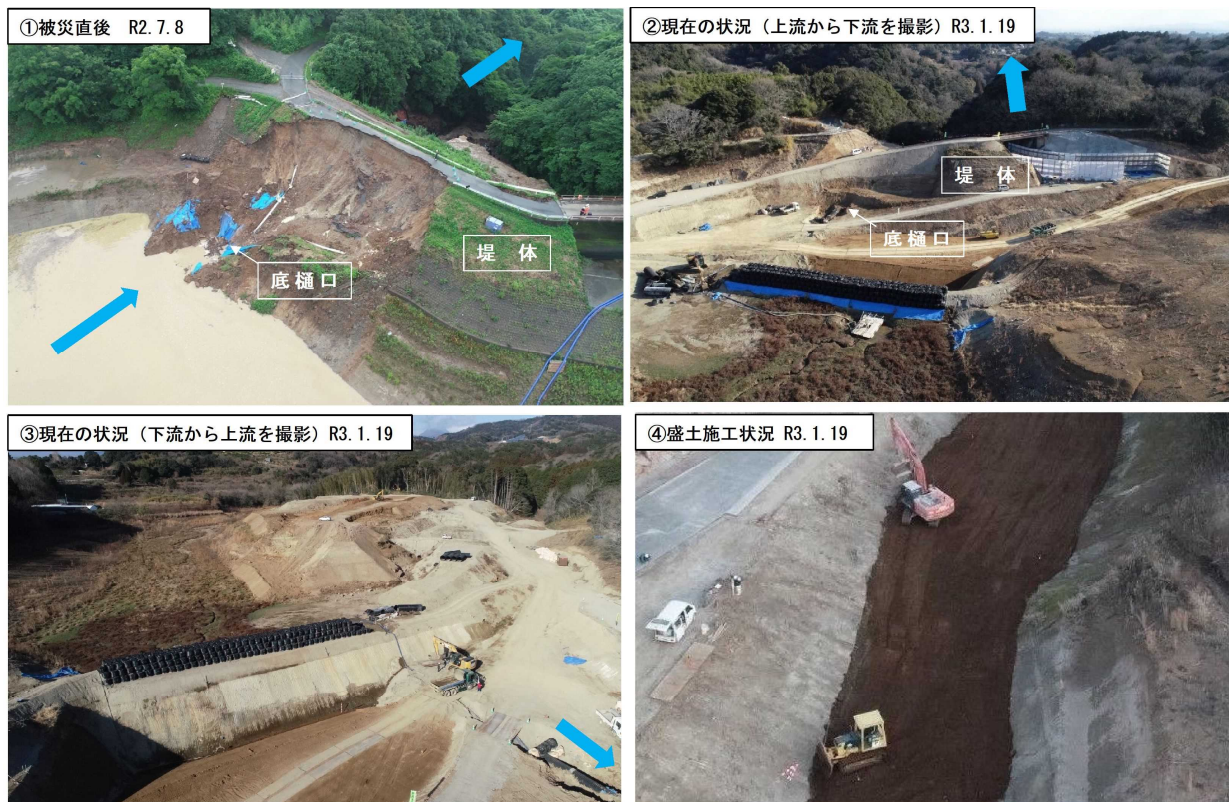


2 農林水産関係

○放生ため池【県管理】（大分市）

- ・改修工事中のため池の堤体法面が崩壊し、堤体天端を共用する県道高崎大分線が通行止め
- ・堤体の安全性を確保しながら強靱化工事を完成させる必要があるため、当面の豪雨時の排水対策として、7月14日までに監視カメラ2台設置による大分市との水位等情報共有化、9月1日までに工事期間中の流入水を排除する仮排水路を設置
- ・10月に策定した復旧計画に基づき、11月から築堤工事に着手、洪水期前の6月までに堤体を完成させるとともに、堤体上部の県道復旧等を実施し、令和3年8月までに完了見込み

放生ため池（大分市）



○小祝漁港【県管理】（中津市）

- ・山国川からの土砂流入で、航路が400mにわたり土砂埋塞、導流堤が158mにわたり破損
- ・航路埋塞により、干潮時の漁船航行が困難となる一方、復旧工事で発生する濁水の海苔養殖への影響が懸念されたことから、9月までに応急浚渫工事を完了
- ・災害査定は10月16日に終了しており、浚渫の残工事及び導流堤の本復旧工事については、海苔養殖に影響のない令和3年4月から着手し、同年9月までに完成見込み

3 その他施設 等

○くじゅう連山【赤川登山道・沢水朽網分れ登山道】（竹田市）

令和3年6月末までに安全な登山ができるよう、ボランティア活動との協働も図りながら、管理者として必要な復旧工事の設計等を実施し、3月に復旧工事着手予定

【復旧スケジュール】

	令和2年度									令和3年度											
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
被災状況の調査	→																				
関係者等との協議・意見調整	→																				
ボランティアによる復旧活動	→																				
設計等			→																		
復旧工事の実施										【優先度の高いものから実施】											

赤川登山道、沢水朽網分れ登山道
復旧工事完了予定

○水道施設（竹田市）

民営水道施設の復旧（応急復旧含む）：補助率5/6（県1/6、市4/6）

区分	被災施設数	応急復旧	本復旧	本復旧見込み
民営水道	3	1	2	令和3年3月
計	3	1	2	

断水は7月22日までに全て解消済（最大44戸）

Ⅶ 各事業所管部局と進捗管理

1 事業所管部局

項目	担当部局	担当課室・班(連絡先)	
I 被災者への支援	1 医療救護活動・保健衛生活動等		
	(1)医療救護活動	福祉保健部 医療政策課 政策医療班(097-506-2659)	
	(2)保健衛生活動	福祉保健部 福祉保健企画課 地域保健・総務班(097-506-2624)	
	(3)精神保健活動	福祉保健部 障害福祉課 精神保健福祉班(097-506-2727)	
	(4)子どもの心のケア	福祉保健部 こども・家庭支援課 こども育成支援班(097-506-2707)	
	(5)犯罪防止活動	警察本部 生活安全企画課(097-536-2131)	
	2 暮らし・住宅再建の支援		
	(1)災害ボランティア等による支援	生活環境部 県民生活・男女共同参画課(097-534-2052)	
	(2)災害廃棄物処理	生活環境部 循環社会推進課 資源化推進班(097-506-3126)	
	(3)罹災証明の発行	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)	
	(4)みなし仮設住宅及び 公的賃貸住宅への被災者の受入状況	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622) 土木建設部 公営住宅室 住宅管理班(097-506-4684)	
	(5)水道施設の復旧	生活環境部 環境保全課 水環境班(097-506-3117)	
	(6)義援金等の募集・配分・義援金 :寄付金	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622) 総務部 財政課総務企画班(097-506-2355)	
	3 弔慰金・資金等による支援		
	(1)災害弔慰金の支給	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)	
	(2)災害援護資金の貸付	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)	
	(3)生活福祉資金の貸付	福祉保健部 福祉保健企画課 地域福祉班(097-506-2622)	
	(4)被災者生活再建支援金の支給(国)	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)	
	(5)災害被災者住宅再建支援金の支給(県)	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)	
	(6)県税の減免等	総務部 税務課 課税班(097-506-2384)	
	(7)県使用料・手数料の免除	総務部 財政課 総務企画班(097-506-2355)	
	II 農林水産業・商工観光業への支援	1 農林水産業の再建	
		(1)農業者への支援	農林水産部 農林水産企画課 企画管理班(097-506-3518)
		①相談窓口を県振興局に設置	地域農業振興課 普及・研究班(097-506-3572)
		②金融支援等	農林水産部 団体指導・金融課 金融班(097-506-3613)
③各種助成等 :ハウス等		農林水産部 園芸振興課 園芸企画班(097-506-3576)	
土壌改良等		農林水産部 地域農業振興課 地域農業班(097-506-3663)	
果樹・茶改植等		農林水産部 農地活用・集落営農課 水田活用推進班(097-506-3593)	
果樹園地		農林水産部 園芸振興課 園芸企画班(097-506-3576)	
畜産農家		農林水産部 農地活用・集落営農課 集落営農班(097-506-3596)	
④鳥獣被害防止施設の復旧支援		農林水産部 園芸振興課 果樹・花き特用班(097-506-3656)	
(2)林業者への支援		農林水産部 地域農業振興課 地域農業班(097-506-3663)	
①相談窓口を県振興局に設置		農林水産部 園芸振興課 果樹・花き特用班(097-506-3656)	
②金融支援等		農林水産部 地域農業振興課 地域農業班(097-506-3663)	
③各種助成等 :木材加工流通施設等 しいたけ生産施設		農林水産部 園芸振興課 畜産技術室 生産振興班(097-506-3682)	
(3)水産業者への支援		農林水産部 畜産技術室 酪農・飼料班(097-506-3684)	
①相談窓口を県振興局に設置		農林水産部 森との共生推進室 森林環境保護班(097-506-3876)	
②金融支援等		農林水産部 農林水産企画課 企画管理班(097-506-3518)	
③各種助成等 :内水養殖施設等		農林水産部 林務管理課 森林・林業企画班(097-506-3820)	
2 中小企業・小規模事業者の再建		農林水産部 団体指導・金融課 金融班(097-506-3613)	
(1)相談窓口を経営創造・金融課内に設置		農林水産部 林産振興室 木材振興流通対策班(097-506-3833)	
(2)施設等の復旧支援		農林水産部 林産振興室 椎茸振興班(097-506-3836)	
(3)金融支援		農林水産部 農林水産企画課 企画管理班(097-506-3518)	
3 観光業の再建		農林水産部 水産振興課 振興班(097-506-3953)	
(1)相談窓口を経営創造・金融課内に設置		農林水産部 団体指導・金融課 金融班(097-506-3613)	
(2)施設等の復旧支援		農林水産部 水産振興課 振興班(097-506-3953)	
(3)金融支援	農林水産部 経営創造・金融課 金融・再生支援班(097-506-3226)		
III 教育施設・文化財等の復旧・復興	1 学校施設・教育の復旧・復興	農工観光労働部 経営創造・金融課 金融・再生支援班(097-506-3226)	
	(1)学校施設の復旧等:公立	農工観光労働部 農工観光労働企画課 企画管理班(097-506-3215)	
	:私立	農工観光労働部 経営創造・金融課 金融・再生支援班(097-506-3226)	
	(2)被災した児童・生徒への対応 :心のケア	教育庁 観光政策課 観光産業振興班(097-506-2116)	
	:通学用の臨時バスの運行	教育庁 教育財務課 施設管理班(097-506-5457)	
	2 社会教育施設・文化財の復旧	教育庁 私立振興・青少年課 私立振興班(097-506-3078)	
	(1)社会教育施設の復旧	教育庁 学校安全・安心支援課 いじめ・不登校対策班(097-506-5547)	
	(2)文化財の復旧	教育庁 高校教育課 管理予算班(097-506-5601)	
	4 治山施設・林道等の復旧	教育庁 社会教育課 管理予算班(097-506-5521)	
	教育庁 文化課 文化財班(097-506-5498)		
IV 社会資本等の復旧・復興	1 道路・河川等の復旧		
	(1)応急復旧・本復旧の状況:道路	土木建設部 道路保全課 防災・保全班(097-506-4584)	
	:河川	土木建設部 河川課 防災班(097-506-4596)	
	:砂防	土木建設部 砂防課 砂防施設整備班(097-506-4636)	
	(2)公共土木施設と農地の復旧の協議・調整	土木建設部 道路保全課 防災・保全班(097-506-4584)	
	(3)砂防関係と治山施設の復旧の協議・調整	土木建設部 河川課 防災班(097-506-4596)	
	(4)県による施工支援	土木建設部 砂防課 砂防施設整備班(097-506-4636)	
	(5)入札制度の弾力的な運用	土木建設部 建設政策課 企画・アセットマネジメント推進班(097-506-4555)	
	2 農地・農業用施設等の復旧	土木建設部 公共工事入札管理室(097-506-4527)	
	(1)応急復旧・本復旧の状況	農林水産部 工事技術管理室(097-506-3533)	
	(2)復旧にあわせた産地強化に向けた取組	農林水産部 農村基盤整備課 防災班(097-506-3725)	
	(3)公共土木施設と農地の復旧の協議・調整	農林水産部 農村基盤整備課 防災班(097-506-3725)	
	3 ため池の復旧	農林水産部 農村基盤整備課 防災班(097-506-3725)	
	4 治山施設・林道等の復旧		
	(1)治山施設等の復旧	農林水産部 森林保全課 治山班(097-506-3866)	
	(2)砂防関係と治山施設の復旧の協議・調整	農林水産部 森林保全課 治山班(097-506-3866)	
	(3)林道等の復旧	農林水産部 林務管理課 林道班(097-506-3819)	
	(4)災害に強い森林づくり	農林水産部 森林整備室 造林・間伐班(097-506-3882)	
	(5)流木対策の推進	農林水産部 森林整備室 造林・間伐班(097-506-3882)	
	5 その他施設の復旧	農林水産部 森林保全課 治山班(097-506-3866)	
	(1)くじゅう連山	生活環境部 自然保護推進室 自然保護班(097-506-3022)	
	(2)漂着物・漂流物の撤去:港湾	土木建設部 港湾課 港湾環境班(097-506-4615)	
	:漁港	農林水産部 漁港漁村整備課 企画調査班(097-506-3977)	
	:海岸	土木建設部 河川課 ダム・海岸班(097-506-4595)	
	:清掃船による回収	生活環境部 循環社会推進課 資源化推進班(097-506-3126)	
6 JRの復旧			
(1)被災・復旧状況と全線復旧に向けた対応	企画振興部 交通政策課 地域交通班(097-506-2153)		
V 復旧・復興に係る人的・財政支援	1 人的支援		
	(1)発災初期における県職員等の派遣	人事課 人事班(097-506-2305)	
	(2)復旧工事に係る県職員等の派遣	市町村振興課 行政班(097-506-2409)	
	(3)九州・山口9県災害時応援協定等	行政企画課 地方主権推進班(097-506-2482)	
	2 財政支援		
	(1)激甚指定による国庫補助率の嵩上げ	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)	
	(2)普通交付税の繰上げ交付	総務部 市町村振興課 財政班(097-506-2418)	
	(3)地方財政措置への要望	総務部 財政課 総務企画班(097-506-2355)	
	企画振興部 市町村振興課 財政班(097-506-2415)		
	政策企画課 政策企画班(097-506-2031)		
VI 市町別の進捗状況	内容によって上記 I~Vの担当部局・課室・班		
VII 推進計画の進捗管理	企画振興部 政策企画課 政策企画班(097-506-2031)		
参考 被害状況	防災局 防災対策企画課 防災企画班(097-506-3067)		

2 進捗管理

○大分県災害対策会議の開催状況

- 第1回 令和2年7月16日
- 第2回 令和2年7月27日
- 第3回 令和2年7月31日
- 第4回 令和2年8月3日
- 第5回 令和2年8月27日
- 第6回 令和2年11月9日
- 第7回 令和3年2月16日

○現地対策会議の開催状況

(日田市、由布市、九重町、玖珠町で開催)

- 第1回 令和2年7月17日
- 第2回 令和2年8月7日

<参考:これまでの経緯>

○豪雨災害

令和2年7月6日からの記録的な豪雨で、日田市、由布市、九重町、玖珠町を中心に、県内各所で甚大な被害が発生

○ 7月 6日 県災害対策本部の設置

○ 同日 災害救助法の適用

・適用市町:日田市、由布市、九重町、玖珠町

○ 7月7日～10日 災害派遣要請

・自衛隊(日田市、由布市)

○ 7月13日 孤立地域が全て解消

○ 7月14日 普通交付税の繰上げ交付

○ 7月16日 第1回 災害対策会議

・被害状況等

○ 同日 武田防災担当大臣へ緊急要望(現地視察にて)

- ・激甚災害の早期指定
- ・被災者の生活再建への支援
- ・早期の復旧・復興と国土強靱化の推進
- ・JR久大本線の早期復旧に向けた支援
- ・観光産業への支援
- ・商工業、農林業への支援
- ・教育・文化財の復旧支援
- ・復旧・復興に向けての財政支援

○ 7月17日 第1回 現地災害対策会議(日田市、由布市、九重町、玖珠町)

・今後の復旧・復興に向けた取組等

- 7月20日 江藤農林水産大臣へ緊急要望(web会議にて)
 - ・激甚災害の早期指定
 - ・災害査定の早期実施と災害復旧事業の推進
 - ・農林水産業者の生産活動継続への支援
 - ・農林水産業関係施設及び生産現場の早期復旧
 - ・災害に強い農林水産業の推進
- 7月22日 梶山経済産業大臣へ緊急要望(現地視察にて)
 - ・激甚災害の早期指定
 - ・商工業への支援
 - ・観光産業への支援
 - ・復旧・復興に向けての財政支援
- 同日 全国知事会から安倍内閣総理大臣へ緊急要望
 - ・豪雨災害への対応及び被災者再建支援の充実強化
- 7月27日 第2回 災害対策会議
 - ・被害状況(被害額など)等
- 7月28日 災害関係補正予算(専決処分)(10億3千万円)
 - ・災害援護資金貸付金、民営水道施設災害復旧支援事業等
- 7月31日 第3回 災害対策会議
 - ・被災者の生活の生業(なりわい)の再建に向けた対策パッケージ(国)等
- 8月 3日 第4回 災害対策会議
 - ・当面の対応方針(市町別)等
- 8月 7日 第2回 現地災害対策会議(日田市、由布市、九重町、玖珠町)
 - ・復旧・復興方針等
- 8月17日 国道210号の通行止めが県内全区間で解消
- 8月25日 激甚災害指定(本激)の閣議決定(8月28日公布・施行)
- 8月26日 赤羽国土交通大臣へ緊急要望(現地視察にて)
 - ・早期の復旧・復興と国土強靱化の推進
 - ・JR久大本線の早期復旧に向けた支援
 - ・観光産業への支援
 - ・商工業への支援
 - ・復旧・復興に向けての財政支援
- 8月27日 第5回 災害対策会議
 - ・「復旧・復興推進計画」の決定
- 同日 災害関係補正予算(専決処分)(144億4183万8千円)
 - ・なりわい再建支援事業、観光誘客緊急対策事業等

- 10月17日 国道442号の通行止め解消により、県内で国道の全面通行止めが全て解消
- 11月10日～11日 国の関係省庁へ要望
 - ・早期の復旧・復興と国土強靱化の推進
- 12月11日 事業規模15兆円程度となる「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の閣議決定
- 12月25日 国の災害査定が全て終了
- 1月15日 JR九州が令和3年3月1日から久大本線の全線再開を発表

参考 被害状況

令和3年2月12日時点

被害種別			単位	県計	日田市	由布市	九重町	玖珠町	その他
人的被害	死者		人	6	1	5			
	行方不明		人						
	負傷者	重傷者	人	1					1
		軽傷者	人	4	2				2
住家被害	全壊		棟	69	53	6	7	2	1
	半壊		棟	209	88	17	80	17	7
	一部損壊		棟	214	68	82	6	23	35
	床上浸水		棟	129	52	23	1	15	38
	床下浸水		棟	469	72	136	100		161
	合計		棟	1,090	333	264	194	57	242
非住家被害			棟	243	140	38	11	24	30
住民の孤立	(現時点)	地区数	地区						
		世帯数	世帯						
		人数	人						
	(最大)	地区数	地区	10	10				
		世帯数	世帯	66	66				
		人数	人	158	158				
避難者等の状況	(現時点)	避難所数	箇所						
		世帯数	世帯						
		人数	人						
	(最大)	避難所数	箇所	354	54	13	9	12	266
		世帯数	世帯	969	265	74	102	106	422
		人数	人	1,821	517	171	218	207	708
発令状況(最大の) 避難勧告等	避難準備・ 高齢者等避難開始	世帯数	世帯	420,635	23,664	15,664	3,916	6,626	370,765
		人数	人	889,767	55,340	34,653	9,237	15,068	775,469
	避難勧告	世帯数	世帯	187,263	11,596	15,664	953	6,643	152,407
		人数	人	387,360	26,453	34,653	2,376	15,016	308,862
	避難指示	世帯数	世帯	30,079	27,555		696		1,828
		人数	人	70,252	64,835		1,697		3,720
	災害発生情報	世帯数	世帯	15,664		15,664			
		人数	人	34,653		34,653			

※1 被害状況の集計は令和2年7月6日から令和3年2月12日まで

※2 「その他」欄：大分市、別府市、中津市、竹田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、豊後大野市、国東市、姫島村、日出町の計

令和3年2月12日時点(被害額:百万円)

被害種別			県計	日田市	由布市	九重町	玖珠町	その他		
社会インフラ関係	道路 (橋梁含む)	国道 (国管理)	箇所 被害額							
		国県道 (県管理)	箇所 被害額	468 4,715	57 1,941	132 975	34 867	20 251	225 681	
		市町村道	箇所 被害額	1,398 5,302	308 2,017	215 604	127 533	34 802	714 1,346	
		計	箇所 被害額	1,866 10,017	365 3,958	347 1,579	161 1,400	54 1,053	939 2,027	
	河川	国管理	箇所 被害額							
		県管理	箇所 被害額	442 18,987	81 5,968	53 2,579	117 4,464	37 2,041	154 3,935	
		市町村管理	箇所 被害額	218 2,628	33 331	6 93	59 1,027	31 403	89 774	
		計	箇所 被害額	660 21,615	114 6,299	59 2,672	176 5,491	68 2,444	243 4,709	
	海岸	箇所 被害額								
	港湾	箇所 被害額								
	砂防設備	箇所 被害額	124 6,064	34 1,556	21 2,649	35 1,138	10 155	24 566		
	都市・公園	箇所 被害額	5 5		1 1		1 2	3 2		
	上水道	箇所 被害額	27 408	9 211	3 83	2 64	10 41	3 9		
	下水道	箇所 被害額	1 100					1 100		
	公営住宅	箇所 被害額	7 49	2 43	2 2	2 3		1 1		
	小計	箇所 被害額	2,690 38,258	524 12,067	433 6,986	376 8,096	143 3,695	1,214 7,414		
	農林水産関係	農業関係	農産物等	箇所 被害額	738 244	46 75	269 19	133 66	108 45	182 39
			栽培施設	箇所 被害額	88 414	18 268	17 15	26 87	18 31	9 13
			農地・ 農業用施設	箇所 被害額	5,945 13,616	601 881	2,258 4,902	1,252 3,462	807 1,940	1,027 2,431
			その他 農業施設	箇所 被害額						
計			箇所 被害額	6,771 14,274	665 1,224	2,544 4,936	1,411 3,615	933 2,016	1,218 2,483	

令和3年2月12日時点(被害額:百万円)

被害種別			県計	日田市	由布市	九重町	玖珠町	その他		
農林水産関係	林業関係	林地崩壊	箇所 被害額	45 1,718	14 499	11 338	5 390	1 5	14 486	
		治山施設	箇所 被害額	12 277	1 8	3 136	3 123		5 10	
		林道	箇所 被害額	300 1,433	143 890	7 45	44 147	17 48	89 303	
		その他 林業施設	箇所 被害額	51 199	19 102	1 1	19 76	9 14	3 6	
		計	箇所 被害額	408 3,627	177 1,499	22 520	71 736	27 67	111 805	
	漁業関係	水産関係	箇所 被害額	20 152	7 10	3 25	6 111	2 5	2 1	
		漁港関係	箇所 被害額	5 182					5 182	
		計	箇所 被害額	25 334	7 10	3 25	6 111	2 5	7 183	
	小計		箇所 被害額	7,204 18,235	849 2,733	2,569 5,481	1,488 4,462	962 2,088	1,336 3,471	
	商工・観光関係		箇所 被害額	186 5,056	96 3,242	36 954	27 350	9 192	18 318	
	社会福祉関係		箇所 被害額	8 661	4 649	2 10		1 2	1 1	
	教育関係	公立学校	県立学校	箇所 被害額	3 11	1				2 11
			市町村立 学校	箇所 被害額	5 83	1 46	1 1	3 36		
計			箇所 被害額	8 94	2 46	1 1	3 36		2 11	
私立学校		箇所 被害額	1 7					1 7		
その他学校施設		箇所 被害額								
社会教育施設		箇所 被害額	6 20		4 15		2 5			
文化財		箇所 被害額	9 6	4	1 4		1	3 2		
小計		箇所 被害額	24 127	6 46	6 20	3 36	3 5	6 20		
その他		箇所 被害額	14 275	1 8	2 76	4 77	1 5	6 109		
合計		箇所 被害額	10,126 62,612	1,480 18,745	3,048 13,527	1,898 13,021	1,119 5,987	2,581 11,332		

※ 調査の進展により、箇所、被害額は今後、変動する

※ 商工・観光関係の箇所、被害額は、商工団体、市町村など関係者からの聞き取りにより把握した、施設や設備等について被害が見込まれる事業者の数値